

平成 25 年度 公立大学協会

— 事業報告書 —

平成 26 年 5 月 22 日

一般社団法人公立大学協会

## はじめに

公立大学協会は昭和 24 年 10 月 22 日に 33 大学により設立されました。爾来、公立大学がそれぞれの理念に基づき教育・研究・社会貢献（地域貢献、国際貢献）を充実させるために、様々な研鑽を重ねてきました。平成 23 年 12 月には、一般社団法人として法人格を取得し、組織の強化を図ってきたところです。

さて、平成 25 年度は、中央教育審議会でもとめられた「大学のガバナンス改革の推進について」において、学長のリーダーシップ、学長の補佐体制、教授会の在り方等について提言がありました。その中で特に公立大学については「設置主体としての地方自治体の意向が教学面に大きく働く傾向がある」とした上で、大学の経営側と教学側との相互理解と調和が重要であると指摘しており、改めて設置団体とのパートナーシップや大学運営体制の在り方について、議論の必要性を認識させられました。

平成 25 年度の公立大学協会の活動は、年度当初に定めた以下の 3 つの基本目標

- (1) 地域社会と公立大学の創造的な連携をつくる
- (2) 公立大学の機能充実のための検討を行う
- (3) 公立大学の学生とともに教育改革を推進する

に基づき、進めて参りました。

公立大学の基本的な課題については、第 1 委員会（中村慶久委員長・岩手県立大学長）、第 2 委員会（清原正義委員長・兵庫県立大学長）、第 3 委員会（近藤倫明委員長・北九州市立大学長）がそれぞれ公立大学の政策、教学、経営課題を担当し、学長会議、副学長等協議会、事務局長等連絡協議会他の各層の協議会、さらに 6 つの地区協議会や学部別の部会でそれらの課題を共有してきました。

その他、公立大学職員育成のための事業に取り組んだほか、震災復興のボランティア活動をきっかけに生まれた公立大学生のネットワークの支援の一環として、学長会議と学生大会の合同セッションを開催し、学生と学長の対話を継続いたしました。

さらに、5 月には公立大学政策・評価研究センター（センター長 浅田尚紀相談役）を設置し、設置団体の公立大学政策に関する調査研究を行うとともに、認証評価や公立大学法人評価の課題の検討に取り組んで来ました。特に、公立大学の内部質保証活動の支援に関しては、「大学評価ワークショップ」を、長崎県立大学、名桜大学の両大学の協力により試行実施いたしました。

センターは専任の教職員を持たないバーチャルな組織からの出発ですが、会員校の組織運営や質保証等を担当する方々の、様々な交流研鑽の拠点として機能することを目指し、まずは 3 年程度をかけて活動の方向性を探っているところです。

この事業報告書では、平成 25 年度事業計画において重点事業とした項目の概要を報告した上で、各事業の実施に関する記録及び関係資料を掲載していますので、ご確認ください。

平成 26 年 5 月

公立大学協会 会長 木苗 直秀（静岡県立大学長）

## 目 次

はじめに .....	1
(参考資料) 平成 25 年度常置委員会及び公立大学政策・評価研究センター事業概括 .....	4
平成 25 年度 事業計画 .....	5

## 平成 25 年度 事業報告

<b>1</b> 重点事業総括 .....	9
1 公立大学に関する重要事項についての要望活動の推進 .....	10
2 公立大学政策・評価研究センターの設置 .....	11
3 大学評価ワークショップの実施 .....	12
4 学生ネットワークの支援 .....	13
5 高等教育改革フォーラムの実施 .....	14
6 副学長等協議会の開催 .....	15
7 職員育成（セミナー、WS 等）事業の実施 .....	16
<b>2</b> 実施事業総括表（日付順） .....	17
<b>3</b> 実施事業等一覧 .....	22
1 諸会議 .....	32
2 運営会議の対応事項 .....	30
3 高等教育改革フォーラム .....	31
4 第 1 委員会 .....	32
5 第 2 委員会 .....	33
6 第 3 委員会 .....	34
7 セミナー等 .....	36
8 情報提供・広報 .....	38
9 公立大学政策・評価研究センター .....	39
10 各種調査・照会 .....	42
<b>4</b> 意見・要望等 .....	45
• 公立大学に関する地方交付税措置についての要望（総務大臣） .....	46
• 公立大学に関する地方交付税措置等についての要望（文部科学大臣） .....	47
• 平成 26 年度高等教育関係予算に関する要望（文部科学大臣） .....	48
• 改正労働契約法の取扱いに関する要望について（文部科学大臣） .....	50
• 平成 26 年度高等教育関係予算に関する要請（文部科学大臣） .....	51
• 研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）の改正案に関する意見 .....	52

5	名簿等	55
1	平成 25 年度公立大学一覧	56
2	平成 25 年度役員	58
3	第 1 委員会	58
4	第 2 委員会	58
5	第 3 委員会	58
6	公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会	58
7	公立大学政策・評価研究センター運営委員会	58
8	公立大学政策・評価研究センター研究スタッフ	58
9	部会構成大学一覧	59
10	政府審議会等への参画	61

## 平成 25 年度 財務諸表

1	貸借対照表	1
2	貸借対照表内訳表	2
3	正味財産増減計算書	3
4	正味財産増減計算書内訳表	4
5	事業費内訳明細書、管理費内訳明細書	5
6	財務諸表に対する注記	6
7	財産目録	7
8	一般社団法人平成 25 年度収支計算書（一般会計）	8
9	平成 25 年度一般社団法人公立大学協会普通会費	9
10	一般社団法人平成 25 年度収支計算書（特別会計）	11
11	特別会計セミナー別収入・支出内訳	12
12	一般社団法人平成 25 年度収支計算書（受託事業特別会計）	13
13	収支計算書書類に対する注記	14
14	監査報告書	15

**参考資料** 一般社団法人公立大学協会の組織と活動〈平成 25 年度〉

## (参考資料) 平成 25 年度常置委員会及び公立大学政策・評価研究センター事業概括

※ 委員会の担当事項と諸事業の概ねの関係を説明するための参考資料です。内容の表記には省略があります。詳細は事業報告に示します。また〈番号〉は巻末の「組織と活動」の当該ページを示しますので、必要に応じ参照ください。

	第1委員会	第2委員会	第3委員会	公立大学政策・評価研究センター
担当	公立大学の存在意義に関する事項	公立大学の教学に関する事項	公立大学の経営に関する事項	公立大学の政策及び評価等に関する継続的検討
重点事項	○大学COC機能の充実 ○学生交流(地域課題解決、復興・防災、教育改革)	○教育改革、FD支援 ○大学の国際化 ○入試・就職・学生支援	○大学ガバナンスの強化 ○大学職員育成	○大学評価ワークショップの試行的実施 ○公立大学法人評価に関する参考資料の作成
関連の政策・検討会等	○地方交付税措置 ○大学COC事業 ○域学連携事業	○大学教育再生加速プログラム ○グローバル人材育成事業 ○高大接続特別部会 ○就職問題懇談会 ○UMAP日本国内委員会 ○男女共同参画推進連携会議 ○大学入学者選抜方法の改善に関する協議の協力者会議 ○学生への経済的支援の在り方検討会	○大学ガバナンス改革の推進について(審議まとめ) ○学校教育法改正(ガバナンス改革) ○改正労働契約法 ○大学ポートレート(仮称)準備委員会ワーキンググループ	○大学教育部会(認証評価に関する検討) ○大学評価・学位授与機構の第3期中期目標(認証評価事業からの撤退の検討)
調査等	1 大学と自治体との連携のあり方について 2 学生の地域活動について 3 その他(公立大学の存在意義に関する課題全般について) 〈12〉	1 学修成果把握のための取り組み 2 質保証活動への学生の関与 3 その他(教育の内部質保証の課題を中心に) (以下略) 〈16〉	1 学長のリーダーシップの確立 2 学内組織の運営・連携体制の整備 3 大学の自律的改革サイクルの確立、各大学のガバナンス改革に対する支援(以下略) 〈20〉	○地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究(文部科学省平成25年度先導的大学改革推進委託事業) 〈30〉
委員会開催	○第1回7月29日 ○第2回10月12日拡大会議 公立大学の存在意義とCOC/地域活動を行う学生との合同シンポジウム〈12〉	○第1回7月29日 ○第2回10月12日拡大会議 学修成果の把握と内部質保証〈15〉	○第1回7月29日 ○第2回10月12日拡大会議 公立大学のガバナンス〈19〉	○運営委員会(4回開催) ○スタッフ会議(11回開催) 〈24〉
作業部会	○公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会(3回開催)〈13〉		○(大学ポートレートへの対応WG)※大学ポートレートの運用開始の遅れに伴い設置を見送った。	○先導的大学改革推進委託事業の調査研究のための有識者会議(3回開催)〈30〉
副学長等協議会	○第3回12月3日 「公立大学と自治体との連携のあり方について」 「学生の地域活動について」 〈12〉	○第1回10月28日 「教育の内部質保証～授業評価を例に」 〈16〉	○第2回11月11日 「大学ガバナンスのあり方」 「職員の育成」 〈20〉	大学評価ワークショップ ○第1回 10月31日 長崎県立大学 ○第2回 1月26日・27日 名桜大学 〈27、28〉
フォーラム	○第1回高等教育改革フォーラム 7月30日 ○第2回高等教育改革フォーラム 12月2日 ○第3回高等教育改革フォーラム 3月10日 〈26〉	第2期の認証評価と大学の内部質保証 他 大学評価ワークショップの試行を踏まえて 公立大学のガバナンスのこれから		
その他	○全国公立大学設置団体協議会との連携(相手方会議への参加、総務省への要望書の共同提出) 〈8、14〉	○教務系実務担当者協議会 ○入学者選抜実務担当者協議 〈18〉	○公立大学職員セミナー ○公立大学法人会計セミナー ○評価担当者懇談会 〈21、22〉	○第1回 連携研究員勉強会 ○第2回 連携研究員勉強会 〈25〉

# 平成 25 年度事業計画

事業報告に先立ち、平成 25 年度事業計画を再掲する。

事業計画は以下の 3 項目で構成されている。

- I 基本目標
- II 重点事業
- III その他の事業

## I 基本目標

基本目標	方向性
1 地域社会と公立大学の創造的な連携をつくる。	(1) 大学の地域の知の拠点 (COC) 事業について、国や地方公共団体に対し積極的な提案を行う。 (2) COC 機能に応じた教育カリキュラムなど、必要な方法論についての検討を行う。
2 公立大学の機能充実のための検討を行う。	(1) 「公立大学政策・評価研究センター」を設置し、公立大学に関する政策や、法人評価・認証評価の課題について調査・研究する。 (2) フォーラムやワークショップの開催を通じて、会員校間の交流を密にし、公立大学のコミュニティーを創る。
3 公立大学の学生とともに教育改革を推進する。	(1) 平成 24 年度の学長会議で生まれた学生ネットワークを引き続き支援し、学長会議の際に合同のシンポジウム等を開催する。 (2) 学生が大学 COC 機能の一翼を担えるような取組みや、学生による大学改革 (例：FD 活動) への参画を支援する。

## Ⅱ 重点事業

### 1 公立大学に関する重要事項についての要望活動の推進

- 引き続き地方交付税の充実に係る要望を行う。
- 必要に応じ、国公立大学を通じた大学改革支援への予算措置に関する要望を行う。
- 必要に応じ、地方独立行政法人法の運用に関する改善の働きかけを行う。
- その他、広く情報発信を行っていく（マスコミ等、国・府省、自治体）。

### 2 公立大学政策・評価研究センターの設置

- 公立大学の認証評価に関する調査・検討を行うために、平成 24 年度に設置した「公立大学の質保証に関する特別委員会」を発展的に改組して、公立大学協会の委員会の一つとして運営する「公立大学政策・評価研究センター」を設置し、その機能を引き継ぐ。
- センターにセンター長と、センター長の推薦に基づき主任研究員を置く。
- 人材バンクとして各大学から連携研究員を募り、研究成果の共有を図る。

#### 実施する事業（例）

- 公立大学の使命・機能やその評価のあり方の研究と評価機関に対する提言
- 公立大学法人評価モデルの検討
- ワークショップ等を通じて教職員のネットワークを形成する。

### 3 評価ワークショップの各地区での開催

- 主体的に評価を活用するための、いわゆる「評価文化」の獲得のために、平成 24 年度のワークショップを発展させて評価ワークショップを開催する。
- 広く参加を呼び掛けるため、地区協議会議長校等の協力を得て、各地区での開催を基本とする。

### 4 学生ネットワークの支援

- 震災復興活動や平成 24 年度の学長会議を通じて形成されている公立大学生のネットワークづくりを支援し、学長会議と合同でフォーラムを開催する。

### 5 高等教育改革フォーラムの実施

- 高等教育改革を考える公開フォーラムを年数回実施する。

### 6 副学長等協議会の開催

- 公立大学のコミュニティをより強固なものとするために、学長の大学運営を支える副学長等が集う協議会を、教学、運営、評価等のテーマで年に数回実施する。

### 7 職員育成（セミナー、WS 等）事業の実施

- 公立大学職員セミナー（夏）、公立大学法人会計セミナーを実施するほか、その他必要に応じワークショップ等を開催する。
- 公立大学職員ネットワークの支援を行い、公立大学教職員育成プログラムの作成等につなげていく。

## Ⅲ その他の事業

### 1 諸会議・協議会

- (1) 学長会議を秋・冬の時期を選び2回開催する
- (2) 事務局長等連絡協議会を開催する。
- (3) その他、課題毎の協議会を、課題を選び適宜開催する。

### 2 委員会活動

- (1) 平成25年度に設置する常置委員会を第1委員会、第2委員会、第3委員会の3委員会とし、別表に掲げられた事項について調査・検討を行うと共に、必要な事業を実施する。
- (2) 公立大学政策・評価研究センターは、協会の特別委員会に準ずる組織としての運営を行う。

### 3 地区協議会活動

- (1) 各地区において地区協議会を開催するとともに、各地区協議会の判断に従って、セミナーやワークショップ等を適切なテーマを選んで行う。

### 4 部会活動

- (1) 各部会において部会会議等の開催を行う。

### 5 調査活動

- (1) 公立大学実態調査を、調査項目を精査して実施する。
- (2) 学校基本調査に関する情報を収集し、実態調査を補完する基礎資料とする。
- (3) 調査活動によって得られた情報は、会員大学へ提供すると同時に、教育情報の公表推進の立場から項目を選び公表する。

### 6 広報活動

- (1) ホームページの更新、充実をはかる。
- (2) 公立大学の姿をわかりやすく紹介する「公立大学2013」を作成し、Web上でも公開する。
- (3) 協会活動を伝えるニューズレターを随時（年4回程度）発行する。

### 7 国際交流活動

- (1) 国際交流活動として、JACUIE(国公立大学団体国際交流担当委員長協議会)、UMAP(University Mobility in Asia and the Pacific；アジア太平洋大学交流機構) 国内委員会活動に参加する。

### 8 事務局機能の充実

- (1) 会員校からの派遣協力が得られた場合、研修生を受け入れ、公立大学職員としての研修を行うとともに、事務局の機能強化の一助とする。
- (2) 事務局機能強化と経費縮減を目的として新事務所への移転を実施する。



一般社団法人公立大学協会  
平成25年度事業報告



## 1 重点事業総括

## 重点事業 1 公立大学に関する重要事項についての要望活動の推進

公立大学に関する地方交付税措置をはじめとした重要事項については、担当省庁、与党、国会議員等に適宜要望や働きかけを行ってきた。また、ホームページや公立大学を紹介する冊子「公立大学 2013」等を活用し、公立大学に関する情報を積極的に発信した。

### ①地方交付税に関する要望

地方交付税については、例年、全国公立大学設置団体協議会と歩調を合わせ総務大臣に要望を行っている。今年度は8月6日に要望書の提出を行った。同時に、文部科学大臣に対し、公立大学への地方財政措置について総務省へ確実に働きかけを行うよう、併せて要望を行った。

### ②大学改革支援の予算に関する要望

現在、公立大学に対する文部科学省からの経常費補助事業は存在しない。公立大学にとっては平成15年度から開始されたいわゆる大学GP関連の事業が高等教育改革に関する唯一の補助事業となっている。今年度は、大学COC事業や大学改革を加速させる新たな制度について2度にわたり要望を行った。なお、11月に行った要望の際は、役員を始め、各会員学長から地元選出議員等に対し、平成26年度の大学COC事業の確実な実施について理解を求める活動を行った。

### ③その他（要望等）

平成25年度には、地域主権改革（義務付け・枠づけの見直し）の中で、地方独立行政法の改正が行われた。同法の運用については、引き続き研究を進めながら必要に応じて要望を行っていくこととなる。その他、法令改正等に関し、様々なヒアリングに役員が対応し、公立大学の実情等について説明を行った。

### ④その他（情報発信）

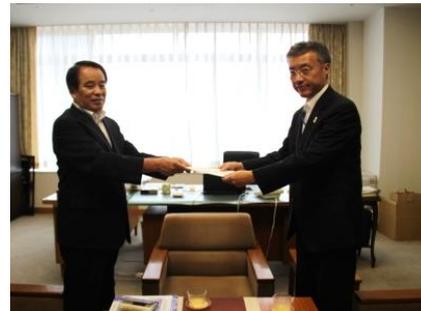
要望活動等の推進に合わせて、公立大学の姿や課題をわかりやすく伝えて行くための情報発信に積極的に取り組んだ。

情報発信に供する資料として、公立大学全体の姿を一望できるものとして、「公立大学 2013」を作成し、機会あるごとに配布したほか、広報誌も年2回発行した。

また、協会 Web サイトでは、公立大学の情報を様々な形で整理して掲載している。特に、公立大学の情報公表に関しては、「大学ポートレート」に先行して、学校基本調査の情報項目を公表するなど取組みを進めている。

#### 主要な要望等の経緯

日程	対象	内容
8月	総務大臣 文部科学大臣	地方交付税措置についての要望書の提出
8月	文部科学大臣	平成26年度高等教育関係予算に関する要望書の提出
9月	文部科学大臣	改正労働契約法の取扱いに関する要望について
9月	自由民主党科学技術・イノベーション戦略調査会 第3回研究開発力強化法改正検討チーム	労働契約法に関するヒアリング（木苗直秀会長）
11月	文部科学大臣	平成26年度高等教育関係予算に関する要請書の提出 会員校からの働きかけ
3月	自由民主党文部科学部会	学校教育法に関するヒアリング（木苗直秀会長）
4月	公明党文部科学部会	学校教育法改正に関するヒアリング（太田博通 理事）



木苗会長より文部科学省・中岡司大臣官房審議官へ要望書を提出し公立大学の課題現状について理解を求めた（8月19日）



「公立大学 2013」は平成20年度（公立大学 2008）以来毎年発行している。協会のWebには、「公立大学 2013」のほか、公立大学に関する項目別のリンク集を掲載。

## 重点事業2 公立大学政策・評価研究センターの設置

公立大学に関わる政策や質保証に関して継続的に調査研究を行う組織として、5月に公立大学政策・評価研究センター（以下、センター）を設置した。当面、専任者のないバーチャルな組織ではあるが、3年程度を目途に活動の方向性を探ることとした。以下が活動報告となるが「大学評価ワークショップ」「高等教育改革フォーラム」は重点事業3及び5の項において報告する。

### ①運営体制の確立

センターの運営は会長・副会長を中心に構成した運営委員会によって進められた。また、実際の調査・研究等の事業はセンタースタッフを暫定メンバーで組織して進めることとした（名簿は58頁）。

### ②設置団体政策に関する研究

公立大学に関わる政策に関しては「法人評価のあり方に関する参考資料の作成」を行うことをセンター内で協議し今年度の方針としたが、文部科学省の先導的公立大学改革推進委託事業の「地方自治体の政策ビジョン実現のための公立大学の積極的活用に関する調査研究」を受託することとなったため、この中で、法人評価制度を含め、設置団体政策に関する研究を進めることとした。公立大学協会において設置団体を対象に本格的な調査を行ったことはこれが初めてである。

訪問調査からは、設置団体として公立大学を積極的に活用する事例が予想以上に多くあることが把握できた。

またアンケート調査からは、特に法人評価の実施については設置団体としても悩みが多いことなどが浮き彫りになった。

### ③連携研究員

公立大学において「内部質保証」を担う教職員対象に「連携研究員」の推薦を呼びかけたところ、45大学からの推薦があった。

初年度の取組としては2度の勉強会を開催したが、まだ取組みはまだ手探りの段階であり、次年度からは、様々な検討の場に少しずつ参加を求めるなど、踏み込んだ活動を展開していくことが望まれる。

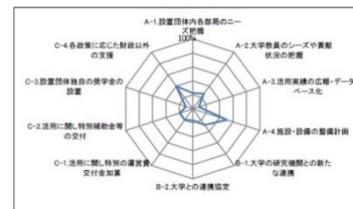
平成25年度 文部科学省  
先導的公立大学改革推進委託事業  
地方自治体の政策ビジョン実現のための  
公立大学の積極的活用に関する調査研究

#### 【調査内容】

- 予備調査
  - ・地方自治体の高等教育に関する計画分析 他
- アンケート調査
  - ・全設置団体
  - ・全公立大学
- 訪問調査（国内）
  - ・大分県、兵庫県、新見市、東京都、都留市、奈良県
  - ・上記設置団体が設置する公立大学
- 訪問調査（米国）
  - ・メリーランド州高等教育委員会
  - ・オハイオ大学 他



設置団体の公立大学担当者の56%から法人評価に関する課題の指摘があった。



公立大学の活用に関し、計画、実施、評価、支援等の項目で尋ねた。



国内調査の様子（都留文科大学）



海外調査の様子（オハイオ大学）



連携研究員を対象とした取組み

- 1 勉強会 ①12月2日（参加39名）  
②3月10日（参加29名）
- 2 メールマガジン ①10月21日発行  
②11月12日発行  
③1月24日発行

#### 連携研究員の声

第2回連携研究員勉強会アンケートから

- 認証評価に関する最新情報を提供していただくと助かります。
- 大学ポートレートの今後が気になっており、さらなる情報提供を期待しています。
- 説明を聞いて、公立大学が“国立”と“私立”の間で中途半端な状態であることを再認識させられました。
- グループワークでは貴重な情報交換ができて、大変有意義でした。
- 勉強会、フォーラムにあわせて意見交換会、交流会もあればなおありがたいと存じます。
- 今回のような勉強会は情報交換、新しい情報の入手も含めて大変有益です。今後も期待しています。

## 重点事業3 大学評価ワークショップの実施

※事業計画では「評価ワークショップ」としていたが、その後「大学評価ワークショップ」と改めた。

公立大学の質保証の在り方を研究するための重要な取組みとして、「大学評価ワークショップ」（以下、ワークショップ）を2大学で試行実施した（各地区での開催は3年程度をかけて順次行うこととした）。ワークショップは、大学の要請に応じて行う外部評価として実施し、大学に提供する「大学ピアレビュー」は認証評価や法人評価にも活用できるものとなるよう設計した。

### ①長崎県立大学(シーボルト校)における実施

日時：10月31日（木）10:00～16:50

参加者：長崎県立大学 39名

訪問チーム：6名（主査：森正夫相談役）

評価要望項目：

- ① COC事業の取組みについて
- ② 教育の質向上に向けた取組みについて
- ③ 学生の課外活動の取組み

### ②名桜大学における実施

日時：平成26年1月26日（日）14:00～17:00

27日（月）9:30～16:15

参加者：名桜大学 39名

訪問チーム：6名（主査：浅田尚紀センター長）

オブザーバー：設置団体担当者2名、文部科学省担当者1名、一般教職員随時数名

評価要望項目：

- ① 教養教育センターの取組み
- ② 学生活動
- ③ 地域貢献活動

### ③平成25年度試行の成果

長崎県立大学及び名桜大学の積極的な協力を得てワークショップの試行を実施し、両大学に「大学ピアレビュー」を提供することができた。

これらの試行により、ワークショップの進め方については概ね定めることができた。さらに受審大学側および評価チーム側で準備すべき事項、並びに今後の実施に係る人的、時間的、経費的コストについてもある程度見通すことが可能となった。

また、本ワークショップ自体のあり方に対して、大学側から「FD、SDの取組としても有効である」等の意見があり、ワークショップの持つ意義についても、さらに深めることができた。

### ④これからの課題

このワークショップでは、定まった基準・観点にとらわれずに自由な対話を行うことから、踏み込んだ議論が行える一方で、その評価は評価者の経験に基づく「主観的」なものにならざるを得ない側面がある。今後は、公立大学全体のデータ分布における当該大学の位置取りなど、数値による指標分析結果を提供したり、大学の法令適合性のチェック結果のリストを付す等、客観的な資料の提供も合わせて行うことが考えられる。

共通する実施パターン(時間配分、順序は若干異なる)

	項目	内容
1	大学のプレゼンテーション	大学として評価を要請する項目
2	学生のプレゼンテーションとディスカッション	学生の地域での活動学びについて(学生)
3	学内見学	施設、現場の活動
4	ディスカッション①	大学のプレゼンテーションに関し
5	ディスカッション②	大学の内部質保証の課題について
6	ディスカッション③	ワークショップ自身の振り返り



長崎県立大学からは、学長、副学長、学部長、事務局長等の全39名がワークショップに参加した。



長崎県立大学では、シーボルト校と佐世保校とをテレビ会議システムでつなぎ、佐世保校に通う学生もプレゼンを行った。



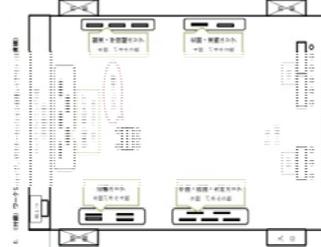
名桜大学において、学内を見学しながら学生と語らう訪問チーム。オブザーバーとして参加した設置団体の担当者がこのような機会を得る意義は大きい。

## 重点事業 4 学生ネットワークの支援

平成 23 年度、平成 24 年度と 2 年連続で開催した「学長会議特別シンポジウム」に集った学生を中心に結成された「公立大学学生ネットワーク」の連携の輪が広がっている。平成 25 年度も、第 1 回学長会議（岩手県立大学）において、学長と学生の合同セッションを実施したので、学生ネットワーク支援の取組みとして、当日の様子を報告する。

### ①ポスターセッション

公立大学の学生と学長会議の交流は、平成 23 年度の秋の学長会議に、東日本大震災の被災地支援ボランティアに取り組む学生が参加したことから始まったが、今年はその他の地域活動を行っている学生も集い、まずポスターセッションを開催した。前年から比べ 10 大学増の 34 大学の学生が、ポスターを持ち寄った。



学長会議特別シンポジウムに先立って、ポスターセッションが開催された。ポスターの内容は「地域貢献活動（ボランティアを含む）」「地域に関する研究活動」「地域防災活動・被災地支援活動」のいずれかを学生が選んだ。ポスターの掲示は、近隣の大学に通う学生同士の交流を狙い、地区ごとに配置された。学長に日頃の活動を直接アピールできる場とあって、熱心に訴えかける光景が見られた。

### ②特別シンポジウム

学長会議のシンポジウムに学生が加わる形式は、平成 23 年度以降、今回が 3 回目となる。

今回は「大学／学生と地域コミュニティの協働をデザインする～学生の地域活動と、COC がもたらす高等教育の新たな展開～」をテーマとし、学生ワークショップ成果発表及びパネルディスカッションの 2 部構成で実施した。

本シンポジウムは一般公開とされ、公立大学職員の参加も見られた。

#### 学長会議特別シンポジウム概要

日時 10 月 12 日（土）  
15:00～17:00

場所 岩手県立大学講堂  
後援 文部科学省

主な参加者

公立大学長 74 名  
公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会委員 7 名  
公立大学生 34 大学 81 名  
公立大学職員 9 大学 20 名



第 1 部では、ポスターセッション後に学生が行ったワークショップの成果を、参加学生の相互投票によって選ばれた 4 団体が発表した。

第 2 部では、札幌市立大学、奈良県立大学、大分県立看護科学大学の各学長による COC 採択事例の発表を共に聞いた。ディスカッションでは、学生からも積極的な発言があった。



### ③被災地視察（任意参加）

学長会議翌日は、岩手県立大学の企画として、学長及び学生の希望者を対象とし、東日本大震災から 2 年 7 カ月が経った被災地の視察を実施した。

甚大な被害を受けた宮古市では、山本正徳市長に、震災直後の被害の様子や復興の状況について、当時の写真等を資料として用いながら講演いただいた。

#### 日程・視察ルート等

10 月 13 日（日）8:00～18:00

盛岡市 発

宮古市 道の駅やまびこ館

// 田老支所

// 田老防波堤～たろう観光ホテル

山田町→大槌町→釜石市→遠野市

参加者 59 名（公立大学生 18 名含む）



宮古市田老地区では、津波が越えていったという高さ 10m、総延長 2.4km の堤防を、ボランティアの方に案内いただいた。また、津波により 1～4 階が浸水した同地区のたろう観光ホテルも併せて視察した。浸水の生々しい状況については、宮古観光協会が「学ぶ防災」としてビデオで保存し、訪問者を対象に上演している。



## 重点事業5 高等教育改革フォーラムの実施

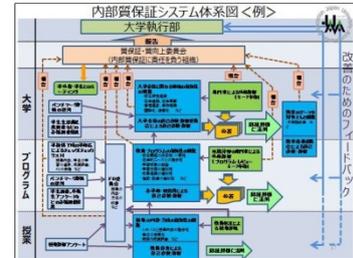
高等教育改革フォーラムは、公立大学が直面する重要課題について広く大学関係者と議論を行うことを目的に平成23年度から開催している。平成25年度は3回開催した。第1回、第2回は、大学の質保証の課題について議論を深めた。第3回は中央教育審議会の「大学のガバナンス改革の推進について」（審議まとめ）を受けて急ぎテーマを設定し開催した。

### ①第1回高等教育改革フォーラム

第1回高等教育改革フォーラムは、質保証の取組みに焦点をあて、第1部では、第2期の認証評価の見直しの動向等を確認したうえで、実際の公立大学の取組みやその相互支援の在り方について議論した。

第2部では、豊富な評価経験を持つ矢田俊文相談役から公立大学の評価システムの課題について講演を受けた上で、「公立大学政策・評価研究センター」の目的と機能に関し議論した。

テーマ  
第1部「第2期の認証評価と大学の内部質保証」  
第2部「公立大学政策・評価研究センターのめざすもの」  
日時 7月30日(火) 10:30~16:00  
場所 メルパルク東京  
参加者 55大学4自治体5団体 100名  
登壇者 大学基準協会・工藤潤事務局長 矢田俊文相談役 他



内部質保証システム体系図の例。大学全体、教育プログラム、授業レベルのそれぞれにおいて、自己点検・評価を行う際のモデルだとのこと（大学基準協会・工藤潤事務局長講演資料より）

### ②第2回高等教育改革フォーラム

第2回のフォーラムでは、大学の質保証に関し、センターの具体的な取組みを紹介した。中央教育審議会における認証評価のあり方に関する議論について理解を深めながら、センターが今年度から取り組んでいる「大学評価ワークショップ」の最初の試行となった「大学評価ワークショップ（長崎県立大学）」（10月31日実施）の結果報告を共有した後、センターが行う今後の活動の方向性について議論した。

テーマ  
「大学質保証の充実のための取組みについて～大学教育部会の議論と大学評価ワークショップの試行を踏まえて～」  
日時 12月2日(月) 13:30~16:30  
場所 メルパルク東京  
参加者 49大学2自治体5団体 83名  
登壇者 太田博道長崎県立大学長 他

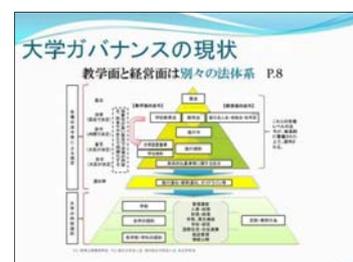


太田博道長崎県立大学長からは、ワークショップ受審を通じて得た「力づけられた事柄」「評価における今後の課題」等について発表があった。

### ③第3回高等教育改革フォーラム

大学のガバナンス改革に関する経済界等の要請の高まりがあるが、公立大学の多くは、既に独自でガバナンス改革に取り組んで来た。その一方で、公立大学には今後の改革に関し、国の財政支援による政策誘導がないことから、設置自治体との協力の下、自ら改革の方向を定める必要がある等の状況を踏まえ議論した。

テーマ  
「公立大学のガバナンスのこれから」  
日時 3月10日(月) 14:00~17:00  
場所 東京グランドホテル  
参加者 51大学4団体 78名  
登壇者 里見朋香大学振興課長 慶應義塾大学 上杉道世信濃町キャンパス事務長



ガバナンスに関する審議まとめを里見朋香大学振興課長が解説。公立大学のガバナンスの特徴や課題について詳しく説明があった。

## 重点事業6 副学長等協議会の開催

学長のリーダーシップを支える副学長等、幹部スタッフの役割の重要性が増していることから、大学運営上の課題を共有することを目的に、副学長等協議会を3回開催した。各回のテーマは、3つの常置委員会が、それぞれ担当する課題に基づき設定し、参加大学からの事例発表とディスカッションでプログラムを構成した。

### ①第1回 副学長等協議会

第1回協議会は、第2委員会が担当する「教育の内部質保証」をテーマに開催した。

大学の教育改革を進めるにあたっては、教育の内部質保証のための学修成果の把握が重視されている。教育の内部質保証の一環として行われている授業方法の改善に関する取り組みや、学修成果の把握方法のひとつである「授業評価アンケート」について、会員校の事例を共有し、議論した。

第1回 プログラム（第2委員会担当）  
 日時 10月28日（月）13:30～16:30  
 場所 東京グランドホテル  
 テーマ 「教育の内部質保証  
 ～授業評価アンケートを例に」  
 進行 清原正義委員長（兵庫県立大学長）  
 参加 61大学 76名  
 事例発表 山梨県立大学  
 滋賀県立大学  
 県立広島大学



県立広島大学は、授業評価アンケート結果を総合教育センターで分析し、協議会において結果概要が説明された（上）。

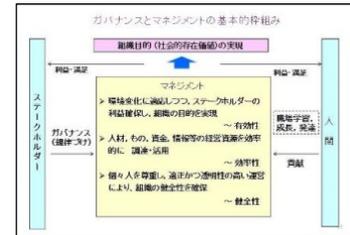
滋賀県立大学からは、授業改善活動の一環として行われている授業コンサルテーションについて説明があった（左）。

### ②第2回 副学長等協議会

第2回協議会は、第3委員会が担当の「大学ガバナンスのあり方」「職員の育成」をテーマとした。

中教審に新設された組織運営部会における大学のガバナンスについての議論等を踏まえ開催した。「マネジメント層が大学改革で果たす役割」（右図参照）についての講演に続き、職員育成の先進的な取り組みについて会員校から発表があった。

第2回 プログラム（第3委員会担当）  
 日時 11月11日（月）13:30～16:30  
 場所 東京グランドホテル  
 テーマ 「大学ガバナンスのあり方  
 「職員の育成」  
 進行 近藤倫明委員長（北九州市立大学長）  
 参加 64大学 76名  
 事例発表 岩手県立大学／首都大学東京  
 下関市立大学



筑波大学 吉武博通大学教育センター教授に「大学改革を支えるマネジメント層が果たす役割」について講演いただいた（上）。

岩手県立大学、首都大学東京、下関市立大学から、各大学の職員育成プラン等について説明があった（左）。

### ③第3回 副学長等協議会

第3回協議会は、第1委員会が担当する「地域における公立大学の存在意義」に関してテーマを設定し開催した。

まず、大学COC事業の採択大学から、地域の知の拠点の役割を果たすための条件や教育改革へ結びつける手法等、今後の各大学の取り組みの参考になる情報提供があった。それをもとに、「地域における学びについて」「公立大学と自治体との連携のあり方について」をテーマに議論を行った。

第3回 プログラム（第1委員会担当）  
 日時 12月3日（火）13:30～16:30  
 場所 メルパルク東京 5F「瑞雲」  
 テーマ 「公立大学と自治体との連携のあり方について」  
 「学生の地域活動について」  
 進行 中村慶久委員長（岩手県立大学長）  
 参加 57大学 74名  
 事例発表 山梨県立大学／富山県立大学  
 大阪市立大学／兵庫県立大学



兵庫県立大学からの提供資料。大学COC事業の採択事例の概要について、4大学から発表があった（上）。

初の試みとしてグループ協議を実施。COC採択大学からの出席者を中心として、各グループとも活発な議論が行われた（左）。

## 重点事業7 職員育成（セミナー、WS等）事業の実施

大学経営をめぐる課題の高度化・複雑化やそれに伴う教職協働の必要性の高まりを背景に、平成25年度も3日間の公立大学職員セミナーを実施した。その他、例年実施している公立大学会計セミナーも開催。また、初めての試みとして、各公立大学からの研修職員を核とした勉強会を6回開催し、全国の公立大学職員の学びのネットワークを広げるきっかけづくりを行った。

### ①公立大学職員セミナー

公立大学職員を対象としたセミナーは、平成20年度から開催し今回が6回目である。平成21年度以降は協会相談役及び会員校教職員によるワーキンググループにおいて、職員の現状と課題を踏まえたプログラムを構築してきた。

平成24年度には、当時のワーキンググループが検討した実施の枠組みを基にし、以降3年間程度は概ね同様の内容で開催することとした。この枠組みにおいて、初任者プログラムと一般プログラムを設定し、各内容について見直しを重ねながら、平成25年度の開催を行った。

日時 7月17日（水）～19日（金）  
場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

目的

- ① 参加者に対し事前課題を実施し、その内容を活用
- ② 参加者が経験を持ち寄って相互に学び合うプログラムを実施
- ③ 少人数で活発なディスカッションができる場を設定

参加 49大学107名

主なプログラム

- 分野別事例交流会  
大学業務のカテゴリーごとにグループに分かれ、仕事上で抱える疑問や問題を解決するために、意見交換・情報共有を行う。
- 講演  
「公立大学の役割と職員への期待」  
「大学のマネジメントと職員への期待」
- グループディスカッション  
「今、公立大学職員としてなすべきこと、できること。」



近藤倫明副会長（北九州市立大学長）は「大学のマネジメントと職員への期待」で教職協働の重要性について講演。



学長や大学の事務局長からの講演内容を受け、参加者が「今、公立大学職員としてなすべきこと、できること」をテーマに議論した。

### ②公立大学法人会計セミナー

公立大学法人会計を担当する職員を対象とした本セミナーは、平成19年度から実施している。

平成23年度からは、公立大学法人の現場で会計実務に精通した職員の協力を得て、実務に即した講義も行っている。平成25年度は、従前の各監査法人会計士によるオムニバス講義方式から、限定した講師による体系的なプログラムに変更した。

- 公立大学法人で会計業務に携わる職員を対象に、会計に関する基礎知識を学ぶセミナーを開催した。

日時 8月7日（水）～9日（金）

場所 メルパルク東京

参加 51大学133名

講師

藤原道夫氏  
手島貴弘氏  
関口恭三氏  
(以上大学法人経営・政策研究会)  
内山達雄氏  
(名古屋市立大学財務課経理係長)



公立大学法人会計セミナーでは、現場職員が作成したオリジナルテキストが使用され（写真中央）、会計実務の基礎から、年間を通しての仕事の流れ等がわかりやすく解説され、好評を得た。

### ③公立大学職員勉強会

文部科学省及び公立大学協会等へ研修出向している公立大学職員を基本メンバーとして勉強会を実施。その時々に参加できる会員校職員等も加え開催した。

文部科学省等の政策を学ぶと同時に、職員のネットワーク構築も目的としている。

第1回(5/16)	文部科学省	田中聡明高等教育政策室長
第2回(6/21)	文部科学省	池田貴城大学振興課長
第3回(7/22)	弘前大学	山崎淳一郎研究推進部長
第4回(9/20)	中教審大学教育部会	佐々木雄太郎会長
第5回(2/24)	文部科学省	合田哲雄学術研究助成課長
第6回(3/13)		研修生報告会

会場：スマート会議室

(協会事務局入居ビル1階)

時間：18:00～

懇親会：

終了後協会事務局にて



勉強会は、毎回20名前後が参加。



第6回では研修生5名が成果を発表した。

## 2 実施事業総括表（日付順）

## 実施事業総括表（日付順）

平成 25 年	頁
4/8 運営会議①	29
4/15 理事会①	22
4/15 理事会・次期理事候補者の会の合同会議	23
4/17 外部 就職問題懇談会（第1回）	
4/24 外部 国公立大学を通じた大学教育改革の支援に関する調査検討会議（第1回）	
5/16 公立大学事務職員勉強会①	29
5/22 「ニューズレター（Vol.8 No.1）」発行	37
5/23 一般社団法人公立大学協会定時総会	22
5/23 理事会②	23
5/24 新任学長等懇談会	22
5/24 理事会③	23
5/24 公立大学政策・評価研究センター運営委員会①	39
5/24 外部 高大接続特別部会（第7回）	
5/27 発信 「公立大学2013」発送	38
5/28 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議①	39
6/6 公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会①	32
6/6～7 公立大学協会図書館協議会（高知市）	
6/10 外部 大学改革フォーラム実行委員会（第1回）	
6/14 外部 大学分科会（第114回）	
6/18 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議②	39
6/19 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議③	39
6/21 公立大学実態調査表の作成説明会及び公立大学協会担当者研修会	34
6/21 公立大学事務職員勉強会②	37
6/25 外部 全国公立大学設置団体協議会（松江市）	
6/26 外部 組織運営部会（第1回）	
7/1 公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会②	33
7/3 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議④	39
7/11 運営会議②	29
7/11 公立大学政策・評価研究センター運営委員会②・スタッフ会議⑤合同会議	39
7/17 外部 大学のグローバル化に関するワーキング・グループ（第1回）	
7/17～19 公立大学職員セミナー	35
7/19 医科歯科部会〔部会長校：横浜市立大学／副部長校：大阪市立大学〕	39
7/22 公立大学事務職員勉強会③	37
7/24 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議⑥	39
7/25 外部 就職問題懇談会（第2回）	
7/26 看護・保健医療部会〔部会長校：高知県立大学〕	26
7/29 運営会議③及び公立大学政策・評価研究センター運営委員会③	29
7/29 理事会・委員会合同会議④	24
7/29 第1委員会①	32
7/29 第2委員会①	33
7/29 第3委員会①	34
7/29 公立大学政策・評価研究センター開所式	39
7/29 外部 国公立大学を通じた大学教育改革の支援に関する調査検討会議（第2回）	
7/30 高等教育改革フォーラム①	31
8/1 発信 「公立大学の入学者選抜についての平成27年度実施要領・実施細目（案）」について（照会）	
8/1 発信 平成26年度「学生募集要項」作成にあたっての共通の注意事項について（通知）	
8/2 外部 大学教育部会（第24回）	
8/6 総務大臣宛要望書「地方交付税措置についての要望」を提出	30
8/6 文部科学大臣宛要望書「地方交付税措置についての要望」を提出	30
8/6 公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議⑦	39
8/6 発信 平成25年度の重要課題に関するアンケート（照会）	
8/6 外部 UMAP 日本国内委員会ワーキンググループ会議①	
8/6 外部 組織運営部会（第2回）	
8/7 公立大学法人会計セミナープレセミナー	36
8/7～9 公立大学法人会計セミナー	36
8/9 外部 大学改革フォーラム2013	26
8/19 文部科学大臣宛要望書「高等教育関係予算についての要望」を提出	30
8/19 公立大学政策・評価研究センター運営委員会③	39
8/21 発信 平成25年度 全国公立大学学生大会～Link Topos～への学生派遣について（依頼）	
8/24～25 外部 高等教育質保証学会（第3回）	30
8/29 外部 大学評価ワークショップに関する研究会	
8/30 九州・沖縄地区協議会〔議長校：長崎県立大学〕	25
9/2 外部 就職問題懇談会（第3回）	
9/3 関東・甲信越地区協議会〔議長校：山梨県立大学〕	24
9/6 中国・四国地区協議会〔議長校：島根県立大学〕	24
9/6 商・経・経営学部会〔部会長校：県立広島大学〕	26
9/6 生活科学・環境学系部会〔部会長校：滋賀県立大学／副部会長校：岡山県立大学〕	28
9/9 外部 組織運営部会（第3回）	
9/11 公立大学政策・評価研究センター運営委員会④	40
9/12 近畿地区協議会〔議長校：奈良県立大学〕	24
9/12 外部 大学分科会（第115回）	
9/17 発信 「公立大学の入学者選抜についての平成27年度実施要領・実施細目」について（通知）	
9/19 外国語学・国際関係系部会〔部会長校：静岡県立大学〕	27
9/20 公立大学職員勉強会④	37
9/20 外部 大学教育部会（第25回）	
9/24 東海・北陸地区協議会〔議長校：静岡文化芸術大学〕	24
9/24 外部 大学ポータル（仮称）準備委員会ワーキンググループ（第6回）	
9/24 外部 就職問題懇談会（第4回）	





### 3 実施事業等一覧

## 実施事業等一覧

### 1 諸会議開催経過

#### [1] 定時総会、学長会議、事務局長等連絡協議会等

一般社団法人公立大学協会 定時総会

5月23日(木) 11:00~17:00

場所 学士会館(210号室)

<午前部 11:00~12:20>

1 開会挨拶 一般社団法人公立大学協会 奥野武俊 会長

2 挨拶

文部科学省 板東 久美子 高等教育局長

総務省自治財政局 多田 健一郎 財務調査課長

全国公立大学設置団体協議会

溝口 善兵衛 会長(島根県知事)

(代理 井塚 嗣夫 島根県東京事務所長)

3 講演「公立大学を巡る文教施策について」

講師:文部科学省 池田 貴城 大学振興課長

<午後部(分科会) 13:20~14:50>

4 分科会

第1分科会 公立大学のCOC機能強化への取り組み

第2分科会 学生と共に行う大学の教育改革

第3分科会 認証評価の今後の展望について

第4分科会 公立大学を取り巻く制度と大学改革

<午後部(全体会議) 15:10~17:00>

5 報告事項等

新学長、事務局長等の紹介

6 議案審議

第1号 新会員入会について

第2号 平成24年度事業報告及び決算について

第3号 平成25年度役員を選任について

第4号 平成25年度事業計画及び収支予算について

(平成25年度第2回理事会 16:20~16:30)

7 情報提供等

○ 情報交換会

新任学長等懇談会

5月24日(金) 9:00~11:00

場所 学士会館(320号室)

参加 15大学16名、文部科学省大学振興課 田頭吉一 課長

補佐、花田大作 公立大学係長、公立大学協会 森正夫

相談役、浅田尚紀 相談役

1 開会挨拶 木苗直秀 会長(静岡県立大学長)

2 文部科学省行政説明 田頭吉一 大学振興課長補佐

テーマ:「公立大学を取り巻く近年の状況」

3 副会長コメント 中村慶久 副会長(岩手県立大学長)

近藤倫明 副会長(北九州市立大学長)

4 懇談

第1回学長会議

10月12日(土)

場所 岩手県立大学

参加 73大学86名(内来賓3名、学長58名)

来賓:里見 朋香 大学振興課長

田頭 吉一 大学振興課課長補佐

花田 大作 大学振興課公立大学係長

<10月12日(土)>

○ 全体会議 10:00~11:40 (講堂)

1 挨拶 中村慶久 副会長

2 報告 木苗直秀 会長

「公立大学を取り巻く諸問題について」

3 行政説明 里見朋香 大学振興課長

「公立大学を巡る文教施策について」

4 ポスターセッションアピール

○ ポスターセッション 12:20~13:00 (体育棟)

○ 委員会拡大会議 13:00~14:40 (共通講義棟)

・第1委員会(201教室)

進行:中村 慶久 委員長(岩手県立大学長)

テーマ:公立大学の存在意義とCOC

・第2委員会(206教室)

進行:清原 正義 委員長(兵庫県立大学長)

テーマ:学修成果の把握と内部質保証

・第3委員会(207教室)

進行:近藤 倫明 委員長(北九州市立大学長)

テーマ:公立大学のガバナンス

○ 情報交換会 17:30~19:30 (食堂3階)

<10月13日(日)>

○ 被災地視察(宮古・釜石)(希望者のみ) 8:00~18:00

特別シンポジウム「大学/学生と地域コミュニティの協働をデザインする—学生の地域(復興支援・防災)活動と、COCがもたらす大学教育の新たな展開—」

10月12日(土) 15:00~17:00

場所 岩手県立大学(講堂)

第1部 学生ワークショップ成果発表

テーマ 「地域貢献活動」「地域に関する研究活動」「被災地支援・地域防災活動」

司会 佐々木 民夫 岩手県立大学高等教育推進センター長

第2部 パネルディスカッション

パネリスト 里見 朋香 氏(文部科学省高等教育局大学振興課長)

木苗 直秀 静岡県立大学長(公立大学協会会長)

蓮見 孝 札幌市立大学長

伊藤 忠通 奈良県立大学長

村嶋 幸代 大分県立看護科学大学長

- ・後援会事業について
- ②協会事業への要望等について
  - ・公立大学法人への個人寄附に係る税額控除(所得税)の適用に向けた国に対する要望の必要性について
  - ・その他の協会事業への要望等について

## 第2回学長会議

1月30日(木) 13:30~16:30

場所 東京グランドホテル(3階・桜)

- 1 開会挨拶 一般社団法人公立大学協会 木苗 直秀 会長
- 2 挨拶 文部科学省 吉田 大輔 高等教育局長
- 3 公立大学の政策課題について
  - (1) 総務省説明(平成26年度予算、域学連携等の政策)  
説明者:財務調査課 多田 健一郎 課長
  - (2) 文部科学省説明
    - 公立大学を巡る高等教育施策について  
説明者:大学振興課 里見 朋香 課長
    - 科学研究費助成事業及び公的研究費の管理・監査のガイドラインについて  
説明者:研究振興局学術研究助成課 合田 哲雄 課長
    - 大学ポートレート(仮称)の整備について  
説明者:高等教育企画課高等教育政策室 田中聡明 室長
    - 設置認可制度の見直しについて及び研究開発力強化法及び任期法の一部改正について  
説明者:高等教育企画課大学設置室 今泉 柔剛 室長
- 4 公立大学の政策課題への対応等について(全体協議)

## [2] 公立大学事務局長等連絡協議会

公立大学事務局長等連絡協議会

11月12日(火) 14:15~16:30

場所 東京グランドホテル(3階・桜の間)

参加 77大学 82名

◇課題講演会(希望者のみ) 13:00~14:00

テーマ:「大学におけるリスクマネジメントについて」

講師:インターリスク総研上席コンサルタント 本間基照氏

◇事務局長等連絡協議会 14:15~16:30

- (1) 開会挨拶 会長校(静岡県立大学)深澤俊洋 事務局長
  - (2) 大学の質保証に関する最新の取組みと大学ポートレート(仮称)の整備について  
説明者:文部科学省高等教育企画課 秋山卓也  
高等教育政策室長補佐
  - (3) 「高等教育行政及び平成26年度高等教育予算主要事項等について」  
説明者:文部科学省大学振興課 田頭吉一 課長補佐
  - (4) 公立大学協会事業説明  
説明者:公立大学協会 中田晃 事務局長
  - (5) 協議  
進行:深澤俊洋 事務局長
- ①提案のあった協議希望事項について
- ・教員に対する研修の実施状況について

## [3] 理事会

第1回理事会

4月15日(月) 13:30~14:30

場所 メルパルク東京(4階・孔雀)

- 報告事項  
会務報告
- 審議事項
  - 1 平成24年度事業報告及び決算について
  - 2 平成25年度事業計画及び収支予算について
- その他

理事会・次期理事候補者の会の合同会議

4月15日(月) 15:00~17:00

場所 メルパルク東京(4階・孔雀)

- 協議事項
  - 1 平成25年度の協会運営について
  - 2 その他
- 行政説明 文部科学省大学振興課 池田貴城 課長

第2回理事会

5月23日(木) 16:20~16:30

場所 学士会館

議題:平成25年度一般社団法人公立大学協会 役員体制について

第3回理事会

5月24日(金) 11:30~13:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

- 1 平成25年度公立大学協会役員等について
- 2 公立大学政策・評価研究センターについて
  - 体制について
  - 事業について
- 3 平成25年度の協会運営について
  - 地区協議会について
  - 学長会議(10月12日、岩手県立大学)について
- 4 その他

第4回理事会・委員会合同会議

7月29日(月) 13:00~15:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

- (1) 理事会指名 副会長順序について
- (2) 公立大学政策・評価研究センターについて
- (3) 平成25年度の常置委員会について
- (4) 平成25年度地区協議会の開催について
- (5) 要望について(地方交付税)
- (6) 平成25年度学長会議について

5 議事

(1) 公立大学協会理事会提案議題

- ア 教育の内部質保証について
  - イ 公立大学政策・評価研究センターの活動について
    - ①連携研究員の募集
    - ②評価ワークショップの試行等の活動
- 公立大学協会事務局長 中田 晃  
公立大学政策・評価研究センター  
運営委員会委員 中村 慶久

(2) 地区協議会提案議題

各大学からの提案議題について

6 閉会

第5回理事会

10月12日(土) 9:00~9:30

場所 岩手県立大学特別会議室

- 1 会務報告
  - ・地区協議会について
  - ・改正労働契約法の取扱いに関する要望について
  - ・大学ポートレート(仮称)への対応について
  - ・先導的大学改革推進委託事業について
- 2 その他

関東・甲信越地区協議会〔議長校：山梨県立大学〕

9月3日(火) 14:00~17:00

場所 山梨県立大学飯田キャンパスサテライト教室

- 1 開会
- 2 議長校あいさつ  
関東・甲信越地区協議会 伊藤洋 議長(山梨県立大学長)
- 3 会長あいさつ  
公立大学協会 木苗直秀 会長(静岡県立大学長)
- 4 議事
  - (1) 講演「大学をめぐる政策の最近の状況について  
(COC事業の採択状況など)」  
講師 文部科学省大学振興課 花田大作 公立大学係長
  - (2) 公立大学の重要課題について(協議)  
テーマ：公立大学の存在意義に関する課題
  - (3) 評価ワークショップとその開催意義について(講演・協議)  
講師 浅田尚紀 公立大学政策・評価研究センター長  
(兵庫県立大学教授)  
資料説明 公立大学協会 中田晃 事務局長
  - (4) 平成26年度地区協議会の開催について(協議)
  - (5) その他
- 5 閉会

第6回理事会

1月30日(木) 10:00~12:00

場所 東京グランドホテル(3階・蘭)

○報告事項

- 1 会務報告
- 2 その他報告
  - 1) 先導的大学改革推進委託事業について
  - 2) 公立大学政策・評価研究センターの活動について

○審議事項

- 1 平成26年度事業計画について

[4] 地区協議会

北海道・東北地区協議会〔議長校：釧路公立大学〕

10月3日(木) 13:30~17:00

場所 釧路公立大学(第1会議室)

- 1 開会
- 2 議長挨拶 公立大学協会北海道・東北地区協議会  
議長 高野 敏行(釧路公立大学長)
- 3 公立大学協会挨拶  
公立大学協会副会長 中村 慶久(岩手県立大学長)
- 4 文部科学省説明

東海・北陸地区協議会〔議長校：静岡文化芸術大学〕

9月24日(火) 13:30~17:30

場所 静岡文化芸術大学南棟(2階)

- 1 開会挨拶  
静岡文化芸術大学 学長 熊倉功夫
- 2 会長あいさつ  
公立大学協会 木苗 直秀 会長(静岡県立大学長)
- 3 講演(13:30~14:30)  
「公立大学を取り巻く高等教育施策の最近の動向について」

講師 文部科学省大学振興課 田頭吉一 課長補佐

#### 4 地区協議

##### (1) 公立大学協会提案協議事項等

- ア 公立大学政策・評価研究センターの活動について
  - ・連携研究員の募集
  - ・評価ワークショップの試行等の活動

##### イ 協議事項

- ・大学のガバナンス改革について

##### (2) 東海・北陸地区協議会提案議題

- ア 改正労働契約法の施行に伴う任期付教員等に係る取扱いについて（静岡県立大学）

- イ 社会連携、社会貢献の事業の成果として得られる知的財産権等の管理について（金沢美術工芸大学）

- ウ 消費税率の引き上げに伴う対応について（福井県立大学）

#### 5 閉会

————

近畿地区協議会〔議長校：奈良県立大学〕

9月12日（木）13：30～17：00

場所 奈良県立大学3号館

#### I 挨拶

議長 伊藤忠通（奈良県立大学長）

#### II 講演

文部科学省高等教育局大学振興課 田頭吉一 課長補佐

#### III 協議事項

##### (1) 公立大学協会理事会提案議題

- 1 公立大学政策・評価研究センターの活動について
- 2 各委員会の課題
  - ・公立大学生の地域に根差した活動の支援について

##### (2) 地区共通課題について

- ①円滑な大学運営事務体制の整備について（その1）
- ②円滑な大学運営事務体制の整備について（その2）
- ③法人固有職員の人事交流について
- ④公立大学法人への個人寄附に係る税額控除（所得税）の適用に向けた国に対する要望の必要性について
- ⑤地域連携事業（COC事業）の評価について
- ⑥学生の成績評価の基準とその妥当性について

————

中国・四国地区協議会

9月6日（金）14：00～17：30

場所 島根県立大学浜田キャンパス講義研究棟（3階・教授会会議室）

<議事次第>

#### 1 開会挨拶

議長 島根県立大学学長 本田雄一

#### 2 公立大学協会挨拶

公立大学協会会長 静岡県立大学学長 木苗直秀

#### 3 公立大学協会理事会提案議題

##### (1) 教育の内部質保証について

- (2) 公立大学政策・評価研究センターの活動について
  - 連携研究員の募集
  - 評価ワークショップの試行等の活動

#### 4 中国・四国地区協議会提案議題

#### 5 その他

————

九州・沖縄地区協議会〔議長校：長崎県立大学〕

8月30日（金）13：30～17：30

場所 九十九島観光ホテル

#### 1 議長挨拶

九州・沖縄地区協議会議長（長崎県立大学長）太田博道

#### 2 公立大学協会挨拶

公立大学協会副会長（北九州市立大学長）近藤 倫明

#### 3 議事

- (1) 公立大学政策・評価研究センターが目指すもの—内部質保証システム支援を中心に—

公立大学政策・評価研究センター長

浅田 尚紀（兵庫県立大学）

公立大学協会事務局長 中田 晃

##### (2) 協議事項

- ①大学教育の質保証への取組について
- ②学長のガバナンスについて
- ③授業料減免等に係る自治体からの支援について
- ④大学独自の奨学制度について

---

#### [5] 部会

医科歯科部会〔部会長校：横浜市立大学〕

7月19日（金）15：00～

参加 9大学21名、文部科学省医学教育課 村田善則 医学教育課長、平子哲夫 企画官、長谷川久紀 技術参与、植大翔 医学教育係、公立大学協会 中田晃 事務局長

場所 横浜国際船員センター ナビオス横浜

#### 1 開会

#### 2 幹事校・議長挨拶

#### 3 来賓紹介

#### 4 自己紹介

#### 5 講演「医学・歯学教育の現状と課題」

講師 文部科学省高等教育局医学教育課

村田善則課長

#### 6 議事

- (1) 国の予算及び、施策に対する要望活動について
- (2) 平成26年度幹事校について
- (3) 報告事項

国立大学医学部長会議へのオブザーバー参加について

(4) 提案議題

①災害時の連携協定締結の可能性について

(5) 承合事項

①研究活動に関する評価体制について

②診療参加型臨床実習について

③授業時間の変更について

④医学教育に専従する教員について

⑤PBL チュートリアル導入状況について

⑥国際化の対応について

(6) その他

7 閉会

—————

薬学部会〔部会長校：静岡県立大学〕

11月7日（木）14：00～15：15

参加 3大学9名

場所 静岡県立大学はばたき棟（3階・特別会議室）

(1) 東海薬学教育コンソーシアムの平成26年度の継続及び経費分担について

(2) その他

—————

看護・保健医療部会〔部会長校：高知県立大学〕

7月26日（金）

参加 46大学64名、中田晃公立大学協会事務局長

場所 高知県立大学池キャンパス

1 全体会

・分科会の趣旨説明等

2 分科会

（分科会1）COCのモデル事業について

（分科会2）アカデミックマネージメントの取り組みと課題

（分科会3）教育改革の取り組みと課題

（分科会4）保健医療分野関連の課題

3 部会総会

(1) 開会

(2) 部会長あいさつ

(3) 議事

1) 部会調査結果分析の報告

2) 分科会からの報告

3) 平成25年度事業計画

①分科会からの提案について

②その他

4) 次期部会長の選出方法について

5) その他

(4) 閉会

4 講演会

(1) 「看護・保健医療系大学の動向とこれからの大学教

育等の在り方」

文部科学省高等教育局

医学教育課看護教育専門官 石橋みゆき氏

(2) 「COCと公立大学の機能強化について」

一般社団法人公立大学協会事務局長 中田晃氏

5 閉会

あいさつ

—————

人文系部会（大阪府立大学担当）〔部会長校：大阪市立大学、副部会長校：大阪府立大学〕

11月8日（金）14：00～17：00

参加 18大学31名

場所 アウィーナ大阪

1 開会挨拶

副部会長校大阪府立大学人間社会学研究科長 吉田敦彦

2 議事

(1) 平成24年度活動状況報告について

(2) 平成25年度研究テーマについて

「グローバル人材養成」に関するアンケート調査結果について

(3) 平成26年度調査課題について

3 照会事項

(1) 大学院生募集の広報活動と課題について

(2) 在学生の学内ボランティアおよびアルバイトについて

4 その他

5 閉会

—————

商・経・経営学部会〔部会長校：県立広島大学〕

9月6日（金）13：00～16：30

参加 18大学20名

場所 県立広島大学サテライトキャンパスひろしま 505 中講義室

(1) 大学連携による教育プログラムについて（県立広島大学）

(2) 学内での飲酒について（下関市立大学）

(3) グローバル人材育成への対応について（県立広島大学）

(4) GPAの活用について（県立広島大学）

—————

商・経・経営学部会 事務研究会〔部会長校：県立広島大学〕

9月6日（金）13：00～16：30

場所 県立広島大学 サテライトキャンパスひろしま 504 中講義室

参加 19大学26名

(1) 後援会について（青森公立大学）

(2) 同窓会について（青森公立大学）

- (3) 教職課程の取得単位数について (高崎経済大学)
- (4) 新入生の減免事務について (高崎経済大学)
- (5) 学事日程作成における基本事項の有無について (名古屋  
市立大学)
- (6) 定期試験の実施について (兵庫県立大学)
- (7) 教務システムについて (尾道市立大学)
- (8) 卒業見込証明書の発行基準について (下関市立大学)
- (9) FD 活動について (北九州市立大学)
- (10) 労働契約法改正による非常勤講師委嘱に係る対応につい  
て (北九州市立大学)
- (11) 成績に係る異議申立てについて (県立広島大学)

—————

社会福祉学系学部会〔部会長校：岩手県立大学〕

11月16日(土) 13:30~17:00

参加 14大学 27名

場所 岩手県立大学滝沢キャンパス社会福祉学部棟(4階・  
大会議室)

- 1 開会
- 2 部会長校挨拶
- 3 出席者自己紹介
- 4 議事
  - (1) 協議事項
    - ①方針：公立大学の社会福祉教育における役割の認知
    - ②社会貢献：福祉系公立大学としての社会貢献
  - (2) 承合事項
    - ①カリキュラム：大学の特性を踏まえたカリキュラム  
編成
    - ②カリキュラム：地域活動、フィールドワーク学習の  
取り組み
    - ③カリキュラム：卒業研究の現況
    - ④資格課程：社会福祉士国家試験対策
    - ⑤資格課程：資格課程の過去5年の動向とカリキュラ  
ム過密化への対応
    - ⑥資格課程：資格課程希望者が定員を超える場合の対  
応
    - ⑦実習：実習指導の進め方
    - ⑧実習：実習期間中の通常授業の取扱い
    - ⑨実習：県外実習の現状
    - ⑩教務・実習：GPA 導入状況、FD の取り組み、実習  
の適否
    - ⑪進学：学内大学院進学
    - ⑫認定社会福祉士：認定社会福祉士への対応状況
    - ⑬学生対応：特別な配慮を要する学生への対応
  - (3) その他
- 5 開会

—————

理学部会〔部会長校：大阪府立大学〕

10月25日(金)

場所 大阪府立大学 I-site なんば

—————

工学部会〔部会長校：高知工科大学〕

10月24日(木) 14:30~25日(金)

※台風接近のため、25日は中止

参加 13大学 29名

場所 ホテル日航高知旭ロイヤル(3階・ゴールデンパシフ  
ィック東)

- 1 開会
- 2 開催校挨拶
- 3 参加校自己紹介
- 4 議事
  - (1) 審議事項
    - ①平成25年度公立大学協会工学部会の活動(案)について
    - ②平成25年度公立大学協会工学部会収支決算(案)について
  - (2) 協議事項
    - ①教員のサバティカル研修制度について
    - ②男女共同参画の推進と教員の採用等について
    - ③改正労働契約法に係る検討状況について
    - ④公立大学における知的財産管理の状況について
  - 5 その他
    - (1) 次回開催校について
    - (2) その他伝達事項
- 6 閉会

—————

農学部会〔部会長校：大阪府立大学〕

10月25日(金)

場所 大阪府立大学 学術交流会館 ※台風接近のため中止

—————

芸術部会〔部会長校：情報科学芸術大学院大学〕

11月20日(水) 14:00~17:20

参加 13大学 17名、中田晃公立大学協会事務局長

場所 ソフトピアジャパン・センタービル(11階・中会議室3)

- (1) 開会あいさつ(情報科学芸術大学院大学長)
- (2) 自己紹介
- (3) 協議議題
  - ①アート、デザインの就職状況について(提案大学：札幌  
市立大学)
  - ②芸術系学部等におけるCOC事業の今後のあり方につい  
て(提案大学：沖縄県立芸術大学)
  - ③カリキュラムの中で実施しているプロジェクト演習の運  
用について(提案大学：岡山県立大学)

- ④学部及び大学院における人材確保のための入試対応について（提案大学：広島市立大学）
- (4) 来年度開催大学について
- (5) 「平成 25 年度 公立大学を取り巻く状況と協会事業」  
説明：（一社）公立大学協会 事務局長 中田晃
- (6) 施設見学（ソフトピアアジアパン・センタービル及びワークショップ 24）

情報部会〔部会長校：情報科学芸術大学院大学〕

10月25日（金）

※台風接近のため、電子会議（滋賀県立大学担当）を開催

生活科学・環境学系部会〔部会長校：滋賀県立大学／副部会長校：岡山県立大学〕

9月6日（金）13：30～17：00

参加 11 大学 29 名

場所 倉敷ステーションホテル（4階・瀬戸）

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議題審議

【協議事項】

A 専門教育

- ・総合演習（管理栄養士臨地実習の事前事後指導入  
養教育実習Ⅰ（栄養教諭教育実習の事前事後指導）  
の内容について（県立広島大学）  
臨地実習の事前指導方法について（大阪市立大学）
- ・管理栄養士養成施設における臨地実習（給食経営管  
理、臨床栄養、公衆栄養）の現場指導者からの実習  
生評価について（山口県立大学）
- ・専任教員免許（家庭科および栄養教諭）等について  
（熊本県立大学）

B 全学教育・キャリア支援

- ・全学共通科目と専門科目の進行の現状について（長  
崎県立大学）  
全学教育（教養教育）の管理栄養士課程におけるあ  
り方について（岡山県立大学）
- ・管理栄養士養成を行っている施設について（大阪市  
立大学）
- ・キャリア支援活動における取り組み（山口県立大学）

C 大学院進学

- ・大学院（博士前期課程）の進学状況について（兵庫  
県立大学）

D 地域貢献

- ・産学官連携などの地域貢献と大学の中立性確保の問  
題（利益相反、研究倫理）（高知県立大学）

- E 公大協における情報の共有や提言
  - ・厚生局の指導調査に関する情報共有について（山口  
県立大学）
  - ・公立大学経常費の算定における種別補正、家政系学  
部の 3.06 は妥当であるのか（高知県立大学）

【照合事項】

- F 実験実習科目の 1 単位の設定時間数について（県立  
広島大学）
  - G 臨地学外実習履修要件について（滋賀県立大学）
  - H 学内および学外実習に関する経費について（滋賀県  
立大学）
  - I 一般入学者選抜試験による管理栄養士養成課程への  
合格者の入学状況（岡山県立大学）
  - J 栄養士法施行規則第 11 条第 5 項に記載されている  
「専任の助手」に関して、各大学で配置している助  
手の雇用形態について教えていただきたい（熊本県  
立大学）
  - K 教職課程について（岡山県立大学）
- 5 その他（連絡事項）
  - 6 閉会

外国語学・国際関係系部会〔部会長校：静岡県立大学〕

9月19日（木）14：00～17：00

参加 7 大学 18 名、中田晃公立大学協会事務局長

場所 静岡県立大学はばたき棟（3階・特別会議室）

- 1 開会
- 2 あいさつ（静岡県立大学長）
- 3 出席者紹介
- 4 講演（公立大学協会事務局長中田晃氏）
- 5 議長選出
- 6 承合事項
  - (1) 就活解禁日変更に伴う履修について（群馬県立女子  
大学）
  - (2) 大幅なカリキュラム改正に伴う、新旧カリキュラム  
の読み替えについて（群馬県立女子大学）
  - (3) 外国人教員の勤務体制と雇用に関する大学のサポー  
トについて（愛知県立大学）
  - (4) 留学を含めて 4 年間で卒業できるシステムの確立に  
ついて（愛知県立大学）
  - (5) 学修支援施設とカリキュラムについて（神戸市外国  
語大学）
  - (6) 日本人学生と留学生共通受講科目の状況について  
（北九州市立大学）
  - (7) グローバル人材育成への取組について（長崎県立大  
学）
  - (8) 卒業要件における外国語の条件（TOEFL〇〇点など）  
の設定について（長崎県立大学）
  - (9) 教養教育改革の一環としての英語教育改善の方向性

について（静岡県立大学）

- 7 その他
- 8 閉会

---

## [6] 運営会議

### 第1回運営会議

4月8日（月）16:00～18:00

場所 大阪府立大学 I-site なんば（2階・セミナールーム2）

- 1 平成25年度第1回理事会について
  - 平成24年度事業報告及び決算について
- 2 平成25年度事業計画等について
- 3 その他

---

### 第2回運営会議

7月11日（木）10:00～10:30

- 1 定款第12条第3項及び第20条第2項に定める副会長の順序について
- 2 平成25年度の委員会活動について
- 3 平成25年度の地区協議会について
- 4 平成25年度の学長会議について
- 5 平成25年度第4回理事会及び委員会合同会議について
- 6 その他

---

### 第3回運営会議及び第3回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

7月29日（月）10:30～12:00

<運営会議>

- (1) 平成25年度第4回理事会・委員会合同会議及び第1回第1、2、3委員会開催について
  - (2) 平成25年度の常置委員会の運営について
  - (3) 平成25年度地区協議会の開催について
  - (4) 平成25年度学長会議について
- <公立大学政策・評価研究センター運営委員会>
- (5) 第1回高等教育改革フォーラムについて（7/30開催）
  - (6) 大学評価ワークショップについて

---

### 第4回運営会議及び第5回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

12月2日（月）17:00～19:00

- 1 大学評価ワークショップについて（名桜大学）
- 2 先導的・大学改革推進委託事業について
- 3 大学COC事業に関する要望について

4 大学ポートレート（仮称）等の動向について

5 その他

- ・文部科学省・学生への経済的支援の在り方検討会ヒアリングについて（12/11）
- ・第2回学長会議について
- ・消費税率の引き上げに伴う各大学の対応について
- ・改正労働契約法について

---

### 第5回運営会議及び第6回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

平成26年1月10日（金）14:00～17:00

場所 I-site なんば（2階・セミナールーム3）

<行政説明>

○ 文部科学省 里見朋香 大学振興課長

<運営会議>

- 1 先導的・大学改革推進委託事業の経過報告
  - 2 平成26年度事業計画の考え方について
  - 3 第6回理事会及び第2回学長会議について（1/30 東京グランドホテル）
  - 4 第3回高等教育改革フォーラムについて
- <公立大学政策・評価研究センター運営委員会>
- 1 大学評価ワークショップについて（1/26-27 名桜大学）
- その他

---

## [7] その他の会議

公立大学法人等運営事務研究会

12月16日（月）～12月17日（火）

場所 鳥取環境大学 学生センター

<16日（月）9:45～17:30>

○ 学内施設見学（希望者のみ多目的ホール集合）

○ 開会（多目的ホール1）

・学長挨拶

公立大学法人鳥取環境大学 理事長兼学長 古澤 巖

・全体の進行説明

公立大学法人鳥取環境大学 理事兼事務局長 田中洋介

○ 各法人取組み等説明（多目的ホール1）

・静岡文化芸術大学

・高知工科大学

・名桜大学

・鳥取環境大学

○ 長岡造形大学挨拶

○ 公立大学協会情報提供

○ 全体協議（多目的ホール1）

・地域連携関係

○ 分科会第I部

・第1分科会 人事・施設・財務（多目的ホール1）

・第2分科会 学務（多目的ホール2）

・第3分科会 入試・広報（会議室）

- 懇親会（対翠閣）  
<17日（火）9：00～11：30>
- 分科会第Ⅱ部（第Ⅰ部と同場所）
- 各分科会報告（多目的ホール）
- 全体協議及び総括（多目的ホール）

## 2 運営会議の対応事項

### [1] 関連団体の会議等への出席

高等教育質保証学会（第3回）大会  
8月24日（土）、25日（日）  
ポスター発表 中田晃 事務局長

---

大学改革フォーラム 2013  
8月9日（金）  
基調講演 鈴木典比古 国際教養大学長  
パネリスト 奥野武俊 顧問（大阪府立大学長）

---

### [2] 公立大学協会に対する要望書の受理

10月1日（火）  
要望書収受「家庭に関する学科等卒業者の平成26年度入学者  
選抜についての要望書の取り扱いについて（依頼）」  
提出団体 全国高等学校長協会家庭部会、同 進路調査研究  
委員会

---

### [3] 意見・要望

8月6日（火）  
文部科学大臣宛要望書「地方交付税措置についての要望」を  
提出  
文部科学省 中岡司 大臣官房審議官  
公立大学協会 中田事務局長  
（要望書は p. 47 に掲載）

---

8月6日（火）  
総務大臣宛要望書「地方交付税措置についての要望」を提出  
総務省 多田健一郎 財務調査課長  
公立大学協会 中田事務局長  
（要望書は p. 46 に掲載）

---

8月19日（月）  
文部科学大臣宛要望書「高等教育関係予算についての要望」  
を提出  
文部科学省 中岡司 大臣官房審議官  
公立大学協会 木苗会長、中田事務局長、斉藤事務局員  
（要望書は p. 48 に掲載）

---

9月26日(木)

文部科学大臣宛要望書「改正労働契約法の取扱いに関する要望について」を提出

(要望書は p. 50 に掲載)

---

9月27日(金)

自民党「第3回研究開発力強化法改正検討チーム」

ヒアリング対応 木苗直秀 会長

---

11月19日(月)

文部科学大臣宛要望書「平成26年度高等教育関係予算に関する要請」を提出

文部科学省 里見朋香 大学振興課長

公立大学協会 中田事務局長

---

3月6日(木) 8:00～

自民党「文部科学部会」

ヒアリング対応 木苗直秀 会長

場所 自民党本部(901号室)

1 開会(司会・進行) 丹羽 秀樹 文部科学部会長

2 議事

(1) 大学のガバナンス改革について関係団体よりヒアリング

①国立大学協会会長、京都大学総長 松本 紘 氏

②公立大学協会会長、静岡県立大学長 木苗直秀 氏

③日本私立大学団体連合会会長、慶應義塾大学長 清家 篤 氏

(2) その他

3 閉会

---

### 3 高等教育改革フォーラム

第1回高等教育改革フォーラム

7月30日(火) 10:30～16:00

参加 55大学 8団体 106名

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

○第1部 テーマ:「第2期の認証評価と大学の内部質保証」

1 挨拶 木苗直秀 公立大学政策・評価研究センター運営委員長(静岡県立大学長)

2 講演 「認証評価の見直しの動向と大学の内部質保証システムの充実」

大学基準協会 工藤 潤 事務局長

3 パネルディスカッション「公立大学の内部質保証の成立の条件と課題」

パネリスト:

香取 薫 青森公立大学長

柴田洋三郎 福岡県立大学長

近藤 倫明 北九州市立大学長

司会: 佐々木民夫 公立大学政策・評価研究センター

副センター長(岩手県立大学特任教授)

○第2部 「公立大学政策評価・研究センターのめざすもの」

1 講演 「公立大学の評価システムの課題」

矢田俊文 公立大学協会相談役(前北九州市立大学長)

2 情報提供「公立大学政策・評価研究センターのめざすもの — 内部質保証システム支援を中心に」

浅田尚紀 公立大学政策・評価研究センター長

(兵庫県立大学教授)

3 意見交換

---

第2回高等教育改革フォーラム

12月2日(月) 13:30～16:30

参加 49大学 10団体 83名(公立大学協会除く)

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

1 挨拶: 公立大学協会 木苗直秀 会長(静岡県立大学長)

2 講演

①質保証と教学 IR: 中間支援組織の役割

同志社大学 山田 礼子 教授

②公立大学における認証評価の現状と課題について

浅田 尚紀 公立大学政策・評価研究センター長(兵庫県立大学教授)

③大学評価ワークショップを受審して

太田 博道 長崎県立大学長

④大学評価ワークショップの総括

森 正夫 公立大学協会相談役

3 パネルディスカッション

大学質保証の充実のための取組み～認証評価制度見直しの議論のなかで～

登壇者: 太田 博道 長崎県立大学長

浅田 尚紀 兵庫県立大学教授

柴田 洋三郎 福岡県立大学長  
森 正夫 公立大学協会相談役  
中田 晃 公立大学協会事務局長  
司 会：佐々木 民夫 岩手県立大学特任教授

### 第3回高等教育改革フォーラム

3月10日(月) 14:00~17:00

テーマ：公立大学のガバナンスのこれから

場所 東京グランドホテル(3階・桜の間)

- 1 挨拶・趣旨説明：近藤倫明 第3委員会委員長(北九州市立大学長)
- 2 講演「大学のガバナンス改革の推進に関わる審議まとめについて」

文部科学省高等教育局 里見朋香 大学振興課長

- 3 パネルディスカッション

登壇者：

里見朋香 大学振興課長

上杉道世 慶應義塾大学信濃町キャンパス事務局長

奥野武俊 大阪府立大学長/大学分科会臨時委員

太田博道 長崎県立大学長

モデレーター：

近藤倫明 第3委員会委員長(北九州市立大学長)

## 4 第1委員会

### [1] 開催経過

第1回第1委員会

7月29日(月) 15:15~16:30

- ・公立大学のCOC機能強化への取組みについて
- ・学生ネットワーク支援について

第2回第1委員会拡大会議

10月12日(土) 13:00~14:40

場所 岩手県立大学

議題 公立大学の存在意義と地域の学びのデザイン

司会 中村慶久 第1委員会委員長(岩手県立大学長)

### [2] 協議会

第3回副学長等協議会(第1委員会担当事項)

12月3日(火) 13:30~16:30

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

テーマ：「公立大学と自治体との連携のあり方について」「地域の学びについて」

参加 57大学74名、猪股志野 大学改革推進室長、田頭吉一 課長補佐、花田大作 公立大学係長

- 1 学長会議 第1委員会拡大会議 報告  
中村慶久 第1委員会委員長(岩手県立大学長)
- 2 講演「COC拠点としての公立大学への期待」  
講師：文部科学省大学振興課大学改革推進室 猪股志野 室長
- 3 事例発表  
大学COC事業 採択事例  
発表大学：山梨県立大学(波木井昇 理事)  
富山県立大学(奥田実 キャリアセンター所長)  
大阪市立大学(宮野道雄 副学長)  
兵庫県立大学(畑正夫 地域創造企画室長)
- 4 グループ協議  
テーマ  
(1) 地域における学びについて  
(2) 公立大学と自治体との連携のあり方について
- 5 まとめ  
中村慶久 第1委員会委員長(岩手県立大学長)

### [3] 作業部会

第1回公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会

6月6日(木) 14:00~17:00

- 1 公立大学学生ネットワーク支援作業部会の設置について
- 2 合同シンポジウムの開催について

- 3 学生とともに行う教育改革について
  - 学生ボランティア活動と大学教育の位置づけ
  - 地域に向き合う人材育成
- 4 今後の取組みについて

—————

#### 第2回公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会

7月1日(月) 14:00~17:00

- 1 学長会議合同シンポジウムの開催内容について
- 2 今後の作業部会取組みについて

—————

#### 第3回公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会

10月12日(土) 9:00~9:45

場所 岩手県立大学高等教育推進センター

- 1 平成25年度 全国公立大学学生大会について
- 2 その他
  - ・学生の地域活動と大学教育の位置づけについて
  - ・大学間連携  
(防災・減災教育、地域活動における単位互換、教員交流)

## 5 第2委員会

### [1] 開催経過

#### 第1回第2委員会

7月29日(月) 15:15~16:30

- ・入試について
- ・教育の内部質保証(授業評価アンケート)について

—————

#### 第2回第2委員会拡大会議

10月12日(土) 13:00~14:40

場所 岩手県立大学

議題 学修成果の把握と内部質保証

司会 清原正義 第2委員会委員長(兵庫県立大学長)

### [2] 協議会

#### 第1回副学長等協議会(第2委員会担当事項)

10月28日(月) 13:30~16:30

テーマ:教育の内部質保証~授業評価を例に

参加 61大学 76名

場所 東京グランドホテル(3階・桜)

- 1 学長会議 第2委員会拡大会議 報告  
清原正義 第2委員会委員長(兵庫県立大学長)
- 2 講演 「教育における内部質保証システムとは」  
講師:鈴木典比古 国際教養大学長
- 3 事例発表
  - ・授業評価アンケート:  
県立広島大学 秋山伸隆 副学長・総合教育センター長
  - ・相互授業参観  
山梨県立大学 杉田由仁 准教授
  - ・授業カウンセリング  
滋賀県立大学 倉茂好匡 教育実践支援室長
- 4 ディスカッション  
司会:清原正義 第2委員会委員長(兵庫県立大学長)  
登壇者:国際教養大学 鈴木典比古 学長  
県立広島大学 秋山伸隆  
副学長・総合教育センター長  
山梨県立大学 杉田由仁 准教授  
滋賀県立大学 倉茂好匡 教育実践支援室長

—————

#### 教務系実務担当者協議会

10月29日(火) 10:00~12:30

場所 東京グランドホテル(3階・桜)

参加 54大学 75名

- 1 開会挨拶

- 清原正義 第2委員会委員長（兵庫県立大学長）
- 2 講演「大学改革の中で教務実務担当者に求められる役割」  
～SD（教務系職員の職能開発）の観点から～  
講師：大分大学 学生支援部長 村瀬 隆彦 氏
- 3 協議（グループ協議）
- 4 協議まとめ  
清原正義 第2委員会委員長（兵庫県立大学長）

入学者選抜実務担当者協議会

10月29日（火）13：30～16：30

場所 東京グランドホテル（3階・桜）

参加 65大学 94名

- 1 開会挨拶  
清原正義 第2委員会委員長（兵庫県立大学長）

- 2 講演  
「大学入学者選抜を巡る動向について」  
講師：文部科学省大学振興課大学入試室 平野誠 室長

- 3 協議（全体協議及びグループ協議）

○全体協議

進行：清原正義 第2委員会委員長

- (1) 入学後成績追跡調査について  
提案大学：群馬県立県民健康科学大学
- (2) インターネット出願について  
事例発表大学：三重県立看護大学
- (3) 合同ガイダンスの開催について  
提案大学：神戸市外国語大学

○グループ協議

6 第3委員会

[1] 開催経過

第1回第3委員会

7月29日（月）15：15～16：30

- ・大学職員の育成について（職員セミナー報告含む）
- ・大学ガバナンスの強化について

第2回第3委員会拡大会議

10月12日（土）13：00～14：40

場所 岩手県立大学

議題 大学COCを実現する大学ガバナンス

司会 近藤倫明 第3委員会委員長（北九州市立大学長）

[2] 協議会

第2回副学長等協議会（第3委員会担当事項）

11月11日（月）13：30～16：30

テーマ：「大学ガバナンスのあり方」「職員の育成」

場所 東京グランドホテル（3階・桜の間）

参加 67大学 78名

- 1 学長会議 第3委員会拡大会議 報告  
近藤倫明 第3委員会委員長（北九州市立大学長）
- 2 講演 「大学改革を支えるマネジメント層が果たす役割」  
講師：吉武博通 筑波大学 大学研究センター長
- 3 協議

司会：近藤倫明 第3委員会委員長（北九州市立大学長）

テーマ：

- (1) 大学のガバナンスのあり方について  
登壇者 筑波大学 吉武博通 大学研究センター長  
文部科学省大学振興課 白井俊 課長補佐  
岩手県立大学 中村慶久 学長
- (2) 職員の育成について  
登壇者 岩手県立大学 瀬川純 副学長兼事務局長  
首都大学東京 神山智行 総務部長  
下関市立大学 佐々木幸則 事務局長

[3] 公立大学実態調査等

平成25年度公立大学実態調査表の作成説明会及び公立大学協会担当者研修会

6月21日（金）13：00～16：30

場所 アルカディア市ヶ谷（5階・穂高）

<公立大学協会担当者研修会>（13：00～14：45）

- 1 公立大学を取り巻く高等教育政策について  
文部科学省大学振興課 花田大作 公立大学係長

## 2 公立大学協会の役割について

公立大学協会 中田晃 事務局長

<公立大学実態調査表の作成説明会> (15:00~16:30)

- 1 公立大学協会実態調査の歴史と役割
- 2 公立大学実態調査表の記入上の注意点について

## 9 大学別臨時費

### 10 公立大学の財源

- (1) 大学経常費に占める一般財源都道府県市負担額の割合
  - (2) 学生1人当りの大学収入額
  - (3) 学生1人当り経常費に占める大学収入額の割合
- 全国の公立大学の所在地

---

「公立大学実態調査表」発送

11月15日(金)

目次

#### ・大学編

組織(学生・教員・職員数等調)、大学経費調、図書数調、科学研究費補助金等調、入学志願者・入学者数等調、卒業生の就職状況調、施設関係調、施設(寄宿舍等)調、その他

#### ・大学附属病院編

概要、病床数及び患者数調、病院収入調、物件費調、臨時費調、校地・建物の現況調、附属病院教職員数調、臨床研修医等調

#### ・公立大学法人編

法人事務局等所属の役員・職員数、【新規】財務状況等調

---

「公立大学便覧」発送

3月24日(月)

目次

- 1 公立大学の概要
- 2 公立大学一覧
- 3 公立大学設置学部一覧
- 4 公立大学大学院研究科一覧
- 5 (1) 年表・公立大学の設置動向  
(2) 公立大学設置の推移  
(3) 公立大学法人一覧  
(4) 公立大学一覧(都道府県別)  
(5) 公立大学一覧(設置種別)
- 6 教員1人当りの学生数
- 7 公立大学の経費規模
  - (1) 大学経費の総額
  - (2) 大学経費と設置団体財政規模との比較
  - (3) 大学予算額と設置団体教育費との比較
- 8 公立大学の経常費
  - (1) 経常費の総額
  - (2) 経常費に占める人件費の割合(大学関係)
  - (3) 経常費に占める人件費の割合(附属病院関係を含む)
  - (4) 学生1人当りの経常費(大学関係)
  - (5) 学生1人当りの経常費(附属病院関係を含む)
  - (6) 学部・研究科別学生1人当りの経常費
  - (7) 物件費(大学関係)
  - (8) 学生1人当りの学生経費

## 7 セミナー等

### [1] 協会主催セミナー

公立大学職員セミナー

7月17日(水)～19日(金)

参加 49大学107名

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

<一般コース プログラム>

(1日目)7月17日(水)10:30～19:00

○オリエンテーション 公立大学協会 中田 晃 事務局長

○講演「高等教育政策と公立大学に期待される役割」

講師:文部科学省高等教育局大学振興課

田頭吉一 課長補佐(併公立大学専門官)

○分野事例交流会

コーディネータ:関屋 一博(岩手県立大学)

宮林 常崇(首都大学東京)

牧野 智(山梨県立大学)

○情報交換会

(2日目)7月18日(水)9:30～17:00

○講演「公立大学の設置と運営、人材育成と後輩職員へのメッセージ」

講師:岩手県立大学 瀬川純 事務局長

○講演「大学のマネジメントと職員への期待」

講師:近藤倫明 第3委員会委員長(北九州市立大学長)

○グループディスカッション

テーマ:「今、公立大学職員としてなすべきこと、できること」

コーディネータ:関屋 一博(岩手県立大学)

宮林 常崇(首都大学東京)

斉藤亜由美(協会職員)

(3日目)7月19日(金)9:00～12:00

○講演「地域での大学職員交流について」

講師:宮林 常崇(首都大学東京)

○地区別ディスカッション

テーマ:地区での大学訪問企画を立案する。

コーディネータ:関屋 一博(岩手県立大学)

宮林 常崇(首都大学東京)

斉藤亜由美(協会職員)

○クロージング「公立大学職員の学びのスタートラインに立つ」

<初任者コース プログラム>

(1日目)7月17日(水)10:30～19:00

○オリエンテーション 公立大学協会 中田 晃 事務局長

○講演「高等教育政策と公立大学に期待される役割」

講師:文部科学省高等教育局大学振興課 田頭吉一

課長補佐(併公立大学専門官)

○「大学職員の成長のための文章術」

コーディネータ/中田晃 事務局長

○情報交換会

(2日目)7月18日(水)9:30～21:00

○講演「公立大学の設置と運営、人材育成と後輩職員への

メッセージ」

講師:岩手県立大学 瀬川純 事務局長

○講演「大学のマネジメントと職員への期待」

講師:近藤倫明 第3委員会委員長(北九州市立大学長)

○特別講義「大学職員のキャリア開発を考える」

講師:伊戸 睦(大阪府立大学)

○ワークショップ

テーマ:大学職員の継続的な学びの方法を考える/大学職員の学びのコンセプトをまとめる

(3日目)7月19日(金)9:00～12:00

○ワークショップ

テーマ:大学職員としての学びのコンセプトの共有/これからの取り組む宿題づくり

○クロージング「公立大学職員の学びのスタートラインに立つ」

平成25年度公立大学法人会計セミナー プレセミナー

8月7日(水)10:00～14:30

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

参加 45大学106名

講義内容

・公立大学法人会計事務の概要

講師 内山達雄氏(名古屋市立大学 財務課経理係長)

公立大学法人会計セミナー

8月7日(水)～8月9日(金)

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

参加 51大学133名

○1日目 8月7日(水)15:00～17:00

・公立大学法人の会計制度の特徴と複式簿記の基礎

講師 藤原道夫氏(大学法人経営・政策研究会)

○2日目 8月8日(木)

・財務諸表等 9:00～10:30

講師 藤原道夫氏

・支出入引に関する会計処理 10:40～12:00

・収入取引に関する会計処理 13:00～14:45

講師 関口恭三氏(大学法人経営・政策研究会)

・固定資産の会計処理 15:00～16:30

講師 藤原道夫氏

○3日目 8月9日(金)

・消費税の会計処理 9:00～10:30

・源泉所得税の取扱 10:40～12:00

・決算手続 13:00～14:45

講師 手島貴弘氏(大学法人経営・政策研究会)

・財務諸表の読み方 15:00～16:30

講師 関口恭三氏

## [2] 職員勉強会

### 第1回公立大学事務職員勉強会

5月16日(木) 18:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

参加 9大学1設置団体、文部科学省 計24名

講師 文部科学省 田中聡明 高等教育政策室長

テーマ 「大学教育の質的転換等について」

————

### 第2回公立大学事務職員勉強会

6月21日(金) 18:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

参加 13大学1設置団体、文部科学省 計27名

講師:文部科学省 池田貴城 大学振興課長

テーマ:公立大学を取り巻く大学改革の動向

————

### 第3回公立大学事務職員勉強会

7月22日(月) 18:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

参加 6大学2設置団体、文部科学省 計16名

講師 弘前大学研究推進部長 山崎淳一郎 氏

テーマ:大学における危機管理の実践~入試過誤、ISMS としてBCMS~

————

### 第4回公立大学職員勉強会

9月20日(金) 18:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

参加 6大学、文部科学省 計21名

講師 佐々木雄太 大学教育部会長(名古屋経済大学長)

テーマ 中央教育審議会大学教育部会の審議の動向について

————

### 第5回公立大学事務職員勉強会

2月24日(月) 18:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

参加 4大学、文部科学省 計20名

講師:文部科学省研究振興局学術研究助成課 合田哲雄 課長

テーマ:成熟社会における大学の役割について

————

### 第6回公立大学事務職員勉強会

3月13日(木) 17:00~19:00

場所 郵政福祉虎ノ門第二ビル(1階・会議室)

発表者:文部科学省研修生、公立大学協会研修生

テーマ:研修成果とその活用について

---

## [3] その他の会議

### 評価担当者懇談会

12月3日(火) 10:00~12:00

場所 メルパルク東京(5階・瑞雲)

参加 40大学53名、大学評価・学位授与機構6名

1 開会

2 挨拶・趣旨説明

3 全体協議

○ 話題提供

(1) 評価を巡る諸状況について

・国立大学法人評価の現状及び認証評価の活用について  
大学評価・学位授与機構 小山田 享史 評価企画課長

・評価担当者を取りまく現状と課題  
大学評価・学位授与機構 浅野 茂 准教授

(2) 公立大学法人評価に関わる検討について

説明者:公立大学政策・評価研究センター  
中田晃専門委員(公立大学協会事務局長)

○ 質疑応答

4 グループ協議

(協議事項の例)

・法人評価における実施上の課題について

・中期目標期間の評価における認証評価の踏まえ方

・評価担当者の研修について

・評価の検討に関する協会への要望等について

・その他のテーマ

5 閉会

## 8 情報提供・広報

○公立大学協会の主な活動の記録（H25.5.1～H25.9.30）

### [1] 情報提供

「公立大学 2013」 発送

5月27日（月）

基本情報（所在地、交通、TEL、FAX、設立年、設置者、学生数、教員数、職員数）、学部、学長名・専門分野、HISTORY&MISSION、PROFILE、TOPICS を大学ごとに掲載



**薬学部**  
**食品栄養科学部**  
**国際関係学部**  
**経営情報学部**  
**看護学部**  
**薬食生命科学学府**

**静岡県立大学** University of Shizuoka

所在地 〒422-8526 静岡市駿河区谷田2-1  
交通 JR 草薙駅から17分(徒歩15分)  
TEL 054-264-5102 FAX 054-264-5099  
設立年 1987年  
設置者 静岡県立大学法(静岡県)  
学生数 2,850名 教員数 261名 職員数 74名

**個を拓き、強い絆で知を発信！**

**HISTORY & MISSION**  
静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組・統合して開設されました。2007年度に法人化し、現在5学部及び1大学院、1研究所を擁する総合大学となり、学生2,850人が豊峰富士を仰ぎ見る谷田校舎で学んでいます。2013年度からはさらなる「開かれた大学」「県民の誇りとなる価値ある大学」を目指して、教養・専門教育、基礎・応用研究を積極的に推進するほか、産学民間連携による地域貢献や、学生、教員による国際交流を積極的に進めています。

**TOPICS**  
本学は、全国で唯一、薬学部と食品栄養科学部を併せ持つ大学であり、その特色を活かして薬食融合教育研究を推進することにより、安全で安心な健康・長寿社会づくりとともに、国際的に通用する若手研究者の育成を行っています。そうした取り組みをより一層推進するため、2012年4月には大学院の薬学研究科と生活健康科学研究科を改組し、「薬食生命科学総合学府」を設置するとともに、その中核となる「薬食生命科学専攻」を新たに開設しました。また、大学に「グローバル地域センター」を開設し、危機管理や防災、アジア地域の課題をグローバルな視点で考え、情報発信していくための研究拠点づくりを行っています。さらに、2014年4月からは、看護学部の拡充による看護教育の一層の充実や、食品栄養科学部への新学科設置による、食と健康に関わる人材の育成強化にも取り組めます。

**PROFILE**  
●たゆみなく発展する大学  
●卓越した教育と高い学術性を備えた研究の推進  
●学生生活の質を重視した学業環境の整備  
●地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

### [2] ニュースレター

「公立大学協会ニュースレター（Vol.8 No.1）」発行

5月22日（水）

目次

- 奥野会長メッセージ
- 第4回高等教育改革フォーラム開催報告
- 評価ワークショップ開催報告
- 評価担当者懇談会
- 大学IRコンソーシアム参加説明会
- 就活解禁に関し下村文科大臣から要請がありました
- 協会事務局にて研修職員受入制度を開始しました
- 協会事務局が移転しました（H25.5.13より）
- 公立大学協会の主な活動の記録（H25.1.1～H25.4.30）

「公立大学協会ニュースレター（Vol.8 No.2）」発行

10月12日（土）

目次

- 木苗会長メッセージ「3つの基本目標で公立大学の新たな未来を拓く」
- 平成25年度総会にて「公立大学政策・評価研究センター」の新たな設置を決定
- 一般社団法人 公立大学協会 定時総会を開催
- 公立大学職員を対象としたさまざまな企画を実施しました
- 新学長の紹介（12大学）／新会員大学紹介

## 9 公立大学政策・評価研究センター

### [1] 開所式

公立大学政策・評価研究センター開所式

7月29日(月) 17:00~19:00

場所 エキスパート倶楽部(霞が関ナレッジスクエア)

挨拶 木苗直秀 会長(静岡県立大学長)

浅田尚紀 センター長(兵庫県立大学教授)

祝辞 里見朋香 文部科学省大学振興課長

### [2] 諸会議開催経過

第1回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

5月24日(金) 13:10~14:30

場所 公立大学政策・評価研究センター

議題 公立大学政策・評価研究センターの運営について

第1回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

5月28日(火) 13:30~16:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

○ 公立大学政策・評価研究センターの運営について

○ 平成25年度先導的の大学改革推進委託事業について

第2回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

6月18日(火) 13:00~16:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

○ 連携研究員の募集について

○ 評価ワークショップについて

○ 第1回高等教育改革フォーラム及び第1回連携研究会の開催について

○ 平成25年度先導的の大学改革推進委託事業について

第3回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

6月19日(水) 10:00~12:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

○ 連携研究員の募集について

○ 評価ワークショップについて

○ 第1回高等教育改革フォーラム及び第1回連携研究会の開催について

○ 平成25年度先導的の大学改革推進委託事業について

第4回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

7月3日(水) 14:00~17:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

1 連携研究員の募集について

2 評価ワークショップの枠組み作りについて

3 第1回高等教育改革フォーラムについて

4 センター事業の今後の研究課題について

5 センター事業の広報について

6 その他

○ 先導的の大学改革委託事業

公立大学政策・評価研究センター第2回運営委員会・第5回スタッフ会議合同会議

7月11日(木) 10:30~13:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

1 連携研究員の募集について

2 評価ワークショップの枠組み作りについて

3 第1回高等教育改革フォーラムについて

4 センター事業の今後の研究課題について

5 センター事業の広報について

6 その他

○ 先導的の大学改革委託事業

○ 大学ポートレート(仮称)への対応について

第6回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

7月24日(水) 10:00~15:30

場所 公立大学政策・評価研究センター

1 第1回高等教育改革フォーラムについて

2 センターの今後の活動について

3 その他

第7回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

8月6日(火) 16:00~17:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

1 大学評価ワークショップに関する研究会の開催について

2 公立大学政策・評価研究センターの活動について

3 その他

第3回運営会議及び第3回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

【再掲】

7月29日(月) 10:30~12:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

<運営会議>

- 1) 平成 25 年度第 4 回理事会・委員会合同会議及び第 1 回第 1、2、3 委員会開催について
- 2) 平成 25 年度の常置委員会の運営について
- 3) 平成 25 年度地区協議会の開催について
- 4) 平成 25 年度学長会議について

<公立大学政策・評価研究センター運営委員会>

- 5) 第 1 回高等教育改革フォーラムについて (7/30 開催)
- 6) 大学評価ワークショップについて

————

第 3 回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

8 月 19 日 (月) 16:00~17:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

- 1 公立大学政策・評価研究センターの運営について
- 2 大学評価ワークショップに関する研究会について
- 3 先導的の大学改革推進委託事業

————

第 8 回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

9 月 6 日 (金)

場所 公立大学政策・評価研究センター

————

第 4 回公立大学政策・評価研究センター運営委員会

9 月 11 日 (月) 11:30~12:30

場所 公立大学政策・評価研究センター

- 1 公立大学政策・評価研究センターの運営について
- 2 大学評価ワークショップに関する研究会について
- 3 先導的の大学改革推進委託事業

————

第 9 回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

11 月 21 日 (木) 14:00~17:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

- 1 大学評価ワークショップ (長崎県立大学) ピアレビューについて
- 2 第 2 回大学評価ワークショップについて
- 3 第 2 回高等教育改革フォーラムについて
- 4 先導的の大学改革推進委託事業の調査内容について
- 5 その他

————

第 4 回運営会議及び第 5 回公立大学政策・評価研究センター

運営委員会

【再掲】

12 月 2 日 (月) 17:00~19:00

- 1 大学評価ワークショップについて (名桜大学)
- 2 先導的の大学改革推進委託事業について
- 3 大学 COC 事業に関する要望について
- 4 大学ポートレート (仮称) 等の動向について
- 5 その他

- ・文部科学省・学生への経済的支援の在り方検討会ヒアリングについて (12/11)
- ・第 2 回学長会議について
- ・消費税率の引き上げに伴う各大学の対応について
- ・改正労働契約法について

第 5 回運営会議及び第 6 回公立大学政策・評価研究センター

運営委員会

【再掲】

平成 26 年 1 月 10 日 (金) 14:00~17:00

場所 I-site なんば (2 階・セミナールーム 3)

<行政説明>

○ 文部科学省 里見朋香 大学振興課長

<運営会議>

- 1 先導的の大学改革推進委託事業の経過報告
  - 2 平成 26 年度事業計画の考え方について
  - 3 第 6 回理事会及び第 2 回学長会議について (1/30 東京グランドホテル)
  - 4 第 3 回高等教育改革フォーラムについて
- <公立大学政策・評価研究センター運営委員会>
- 1 大学評価ワークショップについて (1/26-27 名桜大学)
- その他

第 10 回平成 25 年度公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

1 月 26 日 (日) 14:00~17:30

場所 名桜大学本部棟 (4 階・第 1 会議室)

- 1 第 2 回高等教育改革フォーラムの振り返りについて
- 2 第 1 回大学評価ワークショップ (長崎県立大学) ピアレビューについて
- 3 第 2 回大学評価ワークショップ (名桜大学) の組み立てについて
- 4 その他

第 11 回公立大学政策・評価研究センタースタッフ会議

2 月 13 日 (木) 13:00~15:00

場所 公立大学政策・評価研究センター

- 1 第 1 回大学評価ワークショップ (長崎県立大学) ピアレビューについて
- 2 第 2 回大学評価ワークショップ (名桜大学) の結果について
- 3 第 2 回連携研究員勉強会について
- 4 先導的の大学改革推進委託事業について

[3] 連携研究員勉強会

第1回連携研究員勉強会

12月2日(月) 10:30~12:00

場所 メルパルク東京(6階・ラ・ルミエール)

- 1 趣旨説明・挨拶  
浅田尚紀 公立大学政策・評価研究センター長
- 2 講演「大学教育の内部質保証の現状と課題」  
講師 ①大学基準協会大学評価・研究部 原和世 副主幹  
②浅田尚紀 センター長
- 3 質疑応答・意見交換  
進行 佐々木民夫 公立大学政策・評価研究センター副センター長

11:00~12:00	学生プレゼンテーション (30) ディスカッション (30)
12:00~13:00	昼食
13:00~13:30	学内エクスカージョン
13:40~15:40	大学プレゼンテーション に基づくディスカッション
15:40~15:50	休憩
15:50~16:20	内部質保証システムについて
16:20~16:50	ワークショップの振り返り

大学評価ワークショップ(名桜大学)

1月26日(日)~27日(月)

場所 名桜大学

<26日(日) 14:00~17:00>

14:00~17:30 名桜大学施設見学、大学紹介、評価チーム会議

<27日(月) 9:30~17:00>

9:15~9:30	挨拶
9:30~10:30	大学プレゼンテーション (教養教育への取組み)
10:30~12:00	大学プレゼンテーション (学生による地域貢献、大学地域間との連携、学生による国際交流)
12:00~13:00	昼食
13:00~15:00	大学プレゼンテーションに基づくディスカッション
15:15~15:45	内部質保証システムについて
15:45~16:15	ワークショップ振り返り

第2回連携研究員勉強会

3月10日(月) 9:30~12:00

- 1 開会挨拶 浅田尚紀 公立大学政策・評価研究センター長
  - 2 講演「教育の内部質保証システム構築に関するガイドライン(案)について」  
講師: 大学評価・学位授与機構 林隆之 准教授
  - 3 報告「大学評価ワークショップについて」  
講師: 浅田尚紀 公立大学政策・評価研究センター長
  - 4 グループディスカッション(事例交流及び意見交換)  
進行 佐々木民夫 公立大学政策・評価研究センター副センター長
- テーマ
- 1) 内部質保証システムについて
  - 2) 大学評価ワークショップについて

[4] 大学評価ワークショップ

大学評価ワークショップに関する研究会

8月29日(木) 15:30~17:30

場所 長崎県立大学佐世保校(特別会議室)

- 1 説明「公立大学を巡る政策等について」  
公立大学協会事務局長 中田 晃
- 2 講演「公立大学政策・評価研究センターが目指すものー内部質保証システム支援を中心にー」  
公立大学政策・評価研究センター長 浅田 尚紀
- 3 質疑応答

大学評価ワークショップ(長崎県立大学)

10月31日(木) 10:00~16:50

場所 長崎県立大学シーボルト校

参加 長崎県立大学33名

10:00~11:00 大学プレゼンテーション

## 10 各種調査・照会

### [1] 協会から発信した照会

平成25年度の重点課題に関するアンケート（照会）

発信日：8月7日（水） 締切日：9月2日（月）

調査結果はホームページに掲載

#### 調査項目

##### I 重点課題に関する学長アンケート

第1委員会 公立大学の存在意義に関する課題

I-1-1 大学と自治体との連携のあり方について

I-1-2 学生の地域活動について

第2委員会 公立大学の教学に関する課題

I-2-1 学習成果把握のための取組み

I-2-2 質保証活動への学生の関与

第3委員会 公立大学の経営に関する課題

I-3-1 学長のリーダーシップの確立

I-3-2 学内組織の運営・連携体制の整備

I-3-3 大学の自律的改革サイクルの確立、各大学のガバナンス改革に対する支援

##### II 重点課題に関する情報提供のお願い

第1委員会 公立大学の存在意義に関する課題

II-1-1 地域における学生の教育実践事例

II-1-2 COC採択事業資料

第2委員会 公立大学の教学に関する課題

II-2-1 教育の内部質保証に関する学内機関や学内規則

II-2-2 学修成果把握、質保証活動への学生参加、内部質保証等

第3委員会 公立大学の経営に関する課題

II-3-1 公立大学法人の学長選考について（公立大学法人設置の大学のみ）

II-3-2 大学運営（法人運営を含む）に関する重要な会議・役職について

II-3-3 学長（理事長）裁量経費について

II-3-4 公立大学の職員育成に関する取組みについて

教員等が対応する技術相談等における負担金の徴収について

・4月25日 福井県立大学

看護学科等で実施する学外臨地実習委託料の状況について

・5月7日 奈良県立大学

大学における教員の任期制に関する調査について

・5月10日 福井県立大学

海外インターンシップに係る調査

・5月21日 県立広島大学

設立団体が設置する審議会委員等の従事について

・5月22日 首都大学東京

大学附属博物館に係る調査について

・5月27日 埼玉県立大学

学部延長生に対する授業料に係る調査について

・5月30日 兵庫県立大学

地方公務員の給与減額措置に基づく教職員の取り扱いについて

・5月31日 岐阜薬科大学

寄附講座に関する調査について

・5月31日 福井県立大学

学生の納付金・入学定員調査について

・6月6日 福井県立大学

推薦・一般入試での地域枠の設定

・6月24日 青森県立保健大学

課長職就任前派遣制度について

・7月2日 岩手県立大学

公立大学における給与減額措置の取組状況について

・7月3日 札幌市立大学

情報ネットワークシステムに係る状況調査について

・7月4日 青森県立保健大学

病気休暇の通算判定期間等について

・7月8日 県立広島大学

教員の業績評価に関する調査について

・7月9日 京都市立芸術大学

大学広報活動に係る学生の許諾方法について

・7月9日 茨城県立医療大学

臨床実習における謝金等に関する調査について

・7月11日 岐阜県立看護大学

財務会計システムに係る状況調査について

・7月11日 富山県立大学

成績表配布の実態調査について

・7月19日 愛知県公立大学法人

学生寮及び教職員寮に係る調査について

・7月19日 愛媛県立医療技術大学

学生からの成績不服申立ての対応等に係るアンケート調査の実施について

### [2] メーリングリストを活用した照会

・4月9日 山口県立大学

公立大学法人理事長選考に係る取扱いについて

・4月24日 情報科学芸術大学院大学

- ・ 7月 22日 愛知県立大学  
受講者が少ない非常勤講師担当授業の取り扱いについて
- ・ 7月 22日 福岡女子大学  
役職手当にかかる調査について
- ・ 7月 22日 広島市立大学  
創立記念事業の実施に係る調査について
- ・ 7月 25日 札幌市立大学  
学生及び教職員用電子メールの運用形態について
- ・ 7月 26日 福島県立医科大学  
理事長裁量研究費及び競争的研究費について
- ・ 7月 31日 熊本県立大学  
必修英語の習熟度別クラス導入等の状況調査について
- ・ 8月 1日 宮崎公立大学  
大学運営の改善に関わる多角的な調査の実施について
- ・ 8月 6日 宮崎公立大学  
教職員及び学生の情報セキュリティ研修に係る調査について
- ・ 8月 8日 富山県立大学  
学生団体に対する顧問教員の指導について
- ・ 8月 9日 前橋工科大学  
公立大学法人における契約の方法等に関する調査について
- ・ 8月 16日 大阪市立大学  
ティーチングアシスタントに関する調査について
- ・ 9月 9日 福岡県立大学  
名誉教授称号授与に係る関係規程の調査依頼
- ・ 9月 12日 岩手県立大学  
36協定に関する調査について
- ・ 9月 20日 京都府立医科大学  
実習謝金の学生負担に関する調査について
- ・ 9月 26日 山口県立大学  
事務組織について
- ・ 9月 26日 青森県立保健大学  
大学施設の警備体制について
- ・ 9月 30日 県立広島大学  
個人情報管理に関する調査について
- ・ 10月 7日 宮崎公立大学  
競争的資金に係る間接経費の執行に関する調査の実施について
- ・ 10月 8日 福山市立大学  
高校訪問・就職支援等専門家（経験者）の採用について
- ・ 10月 9日 山梨県立大学  
授業料にかかるアンケート調査の協力依頼について
- ・ 10月 10日 横浜市立大学  
職員の給与減額措置等の調査について
- ・ 10月 16日 高知県立大学  
入試に係る手当に関する調査について
- ・ 10月 19日 愛知県立大学  
交換留学生（派遣）に関する調査について
- ・ 10月 23日 北九州市立大学  
大学サークル活動における教職員の服務取扱いについて
- ・ 10月 24日 札幌市立大学  
学位（修士）申請の取下げに係る調査について
- ・ 10月 25日 島根県立大学  
退職手当制度改正について
- ・ 10月 31日 岡山県立大学  
成績通知の保護者あて送付に関する調査について
- ・ 11月 18日 静岡県立大学  
大学の事業継続計画（BCP）に関する調査について
- ・ 11月 26日 宮城大学  
旅費の支給等に関する調査について
- ・ 12月 6日 大阪市立大学  
教職員の海外出張取扱等に関する調査について
- ・ 12月 10日 県立広島大学  
給与制度等に関する調査について
- ・ 12月 12日 石川県公立大学法人  
学長の給与に関する調査について
- ・ 12月 12日 前橋工科大学  
公立大学法人における任期制教員制度に関するアンケート調査について
- ・ 12月 19日 山梨県立大学  
再入学・復籍に関する調査について
- ・ 12月 24日 広島市立大学  
地方議会議員等の理事への就任状況について
- ・ 12月 26日 福岡女子大学  
教員の兼職・兼業に係る調査について
- ・ 1月 9日 神戸市外国語大学  
教職課程の活性化に関する調査について
- ・ 2月 12日 宮崎公立大学  
名刺の印刷に関わる調査の実施について
- ・ 2月 14日 高知県立大学  
「モバイル型 Wi-Fi ルーター」等データ通信端末の購入に関する調査について
- ・ 2月 14日 福島県立医科大学  
受託研究等に係る収入の取扱いについて
- ・ 2月 28日 尾道市立大学  
ペーパーレス会議システムの導入状況に係る調査について
- ・ 3月 6日 岩手県立大学  
昇給抑制の見直しについて
- ・ 3月 17日 兵庫県立大学  
配偶者同行休業制度の創設状況について



## 4 意見・要望等

平成 25 年 8 月 6 日

総務大臣  
新藤 義孝 様

一般社団法人 公立大学協会  
会長 木苗 直秀 (静岡県立大学長)

### 公立大学に関する地方交付税措置についての要望

公立大学は、「地域の知の拠点」として、我が国の高等教育の重要な一翼を担っており、83校が地域の要請に応じた教育研究活動を推進しています。

さて、平成 25 年度の地方交付税措置において、公立大学経常費の算定における新たな種別補正が設けられたことについては、より実態に沿った取扱いに近づいたものと受け止めております。その一方で、国家公務員に続く地方公務員の給与減額措置を受けて、単位費用そのものは平成 25 年度の時限措置とはいえ、▲7.4%と大きく減額されました。本来、当該単位費用は人件費のみならず、日常の教育研究に必要となる基盤的な物件費を含めたものであるため、今回の減額措置は公立大学の運営に大きな打撃を与えるものです。

また、近年の経済状況を背景に、我が国の家庭の世帯収入が減少する一方で、相対的に大学の授業料は上昇しており、中所得層においても教育に係る費用が負担となっています。意欲と能力のある学生が安心して修学できる環境を構築するため、授業料等減免措置を拡充する必要があります。

これらの事情についてご理解いただき、地方財政措置について、以下のとおり要望いたしますので、ご高配のほどよろしくお願い致します。

#### 【要望事項】

- 地方公務員の給与減額措置は平成 25 年度限りの時限つきであり、平成 26 年度以降における単位費用の削減措置について確実な時限解除を行うこと。
- 近年、大学教育の質的転換や地域貢献機能の強化など社会の変革のエンジンとなる大学づくりが求められており、公立大学がその機能を十分に発揮できるよう、公立大学の学生 1 人当たりの単位費用及び種別補正係数を実情に即して増額すること。
- 東日本大震災により就学困難となった公立大学生への授業料等減免に対する特別交付税措置を引き続き確実に実施するとともに、特定被災地方公共団体以外の大学においても被災学生への授業料等減免が後退することがないよう、交付税措置を拡充すること。

平成 25 年 8 月 6 日

文部科学大臣  
下村 博文 様

一般社団法人 公立大学協会  
会長 木苗 直秀(静岡県立大学長)

### 公立大学に関する地方交付税措置等についての要望

公立大学は、「地域の知の拠点」として、我が国の高等教育の重要な一翼を担っており、83校が地域の要請に応じた教育研究活動を推進しています。

さて、平成 25 年度の国の地方交付税措置において、公立大学経常費の算定における新たな種別補正が設けられたことについては、より実態に沿った取扱いに近づいたものと受け止めております。その一方で、国家公務員に続く地方公務員の給与減額措置を受けて、単位費用そのものは平成 25 年度の時限措置とはいえ、▲7.4%と大きく減額されました。本来、当該単位費用は人件費のみならず、日常の教育研究に必要となる基盤的な物件費を含めたものであるため、今回の減額措置は公立大学の運営に大きな打撃を与えるものです。

また、近年の経済状況を背景に、我が国の家庭の世帯収入が減少する一方で、相対的に大学の授業料は上昇しており、中所得層においても教育に係る費用が負担となっています。意欲と能力のある学生が安心して修学できる環境を構築するため、授業料等減免措置の拡充及び奨学金の充実の必要があります。

これらの事情についてご理解いただき、地方財政措置について、以下のとおり要望いたしますので、文部科学省としても課題を整理の上、関係機関への確実な働きかけを行うなど、ご高配のほどよろしくお願い致します。

#### 【要望事項】

- 地方公務員の給与減額措置は平成 25 年度限りの時限つきであり、平成 26 年度以降における単位費用の削減措置について確実な時限解除を行うこと。
- 近年、大学教育の質的転換や地域貢献機能の強化など社会の変革のエンジンとなる大学づくりが求められており、公立大学がその機能を十分に発揮できるよう、公立大学の学生 1 人当たりの単位費用及び種別補正係数を実情に即して増額すること。
- 東日本大震災により就学困難となった公立大学生への授業料等減免に対する特別交付税措置を引き続き確実に実施するとともに、特定被災地方公共団体以外の大学においても被災学生への授業料等減免が後退することがないように、交付税措置を拡充すること。
- 給付型奨学金の創設及び貸与型奨学金の利用拡大、利息軽減を実施するよう、関係機関に確実に働きかけること。

平成 25 年 8 月 19 日

文部科学大臣  
下村 博文 様

一般社団法人 公立大学協会  
会長 木苗 直秀(静岡県立大学長)

## 平成 26 年度高等教育関係予算に関する要望

大学は、「学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供する」(教育基本法第 7 条) ことに加え、特に地域に根差す大学においては、様々な困難を抱える地域社会の課題解決を行う知的拠点としての役割が期待されています。

大学がこれらの期待に応え、引き続きそれぞれの特色に応じて機能を充実させていくために、公立大学協会は、平成 26 年度の高等教育関係予算について、特に重要と思われる以下の 2 項目を要望いたします。

### 1 地域の大学の存在価値を高める「地(知)の拠点整備事業」の拡充

いわゆる大学 COC と呼ばれるこの事業には、平成 25 年度の 300 件を超える申請に対し、50 余件の採択が決定し、今後、地方自治体との連携の中でプログラムが実施されることとなっています。公立大学は、従前より自治体と連携し、地域コミュニティの中核として機能してきた実績を踏まえ、この大学 COC 事業の意義と必要性について、当初より高く評価して参りました。

地域に根差した大学が、全学一丸となって地域課題と誠実に向き合い、解決することで、その存在価値をさらに高めていくことができるよう、文部科学省におかれましては、平成 26 年度の予算において、引き続き大学 COC 事業で新たな採択を行い、この事業の意義と成果を十分に成就されることを切望いたします。

### 2 大学改革を加速させる新たな制度による支援体制の構築

我が国を再生し、さらに発展させるために、大学がその機能をそれぞれの特色に合わせて充実させ、グローバル化社会の中でイノベーションの創出や、地域再生の中核として活躍できる人材の育成を継続的に行うことが重要です。

そのためには、学生が主体的に学び、考え、行動できる大学教育の質的転換の実現と、それを国公私立大学全体で強化し、共有しつづけるための条件整備が急務です。これまで、大学の規模・機能に応じて、優れた取り組みを切磋琢磨しつつ実践する教育 GP や現代 GP と呼ばれる支援プログラムがあり、各大学はこれらを活用し、新たな教育活動を組織的に推進してきました。

現在、我が国では、教育再生実行会議や産業競争力会議等で更なる大学改革について提言が行われているところです。大学がこれらの創造的提言を受け止

め、大学内に教育イノベーションを惹起し、社会がそれらを積極的に評価することで、大学全体が刺激し合い、向上するものと確信しています。そのためには、国のより一層の支援と大学改革の営みとが一体となって機能する新たな制度設計について、格別のご配慮を頂けますよう、御願いたします。

以上

平成 25 年 9 月 26 日

文部科学大臣  
下村 博文 様

一般社団法人公立大学協会  
会長 木苗 直秀  
(静岡県立大学長)

### 改正労働契約法の取扱いに関する要望について

全国にある 83 の公立大学は、地域の知の拠点としての自覚を強く持ち、教育研究の質的向上とともに、地域社会に貢献するため、様々な企画運営を行っております。

各大学に所属する教員については、「大学の教員等の任期に関する法律（平成 9 年法律第 82 号）」及び関係法令の規定に基づき、流動性を高めつつ、より高い専門性を有する多様な人材を積極的に雇用し、大学の教育研究の質的高度化を推進してきました。

ところで、平成 25 年 4 月に、労働契約法の一部を改正する法律が施行され、有期契約が 5 年を超えて反復更新された場合には労働者の申し出により無期契約へ転換できることとなりました。大学教員は、一般の労働者とは異なる特有のキャリアパスをとっており、複数の機関で教育研究実践を積み重ねるのが通例です。従事する研究プロジェクトが 5 年を超える場合もありますが、今般の労働契約法の改正によって、予め有期契約期間を 5 年未満で設定するなどして、教員雇用の不安定化を招き、大学側にとって優れた人材の確保が困難となっています。このような状況では、将来的には優秀な人材の確保・育成ができないことによる教育研究の停滞、さらには我が国の国際競争力の低下に繋がることにもなりかねません。

つきましては、我が国の大学における教育研究の発展及び将来に向けての優れた若手研究者を育成する観点から、大学における有期契約労働者に対する、改正労働契約法の無期労働契約への転換の仕組みの適用に関しては、改正労働契約法の趣旨を十分に尊重しつつも、大学の教育研究活動の特殊性に十分に配慮した特例措置を設けるなどの弾力的な取扱いが可能となるよう要望いたします。

以上

平成 25 年 11 月 19 日

文部科学大臣  
下村 博文 様

一般社団法人 公立大学協会  
会長 木苗 直秀（静岡県立大学長）

### 平成 26 年度高等教育関係予算に関する要請

ご承知のとおり、大学は「学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供する」（教育基本法第 7 条）と定められ、公立大学は、地域に根差す大学として、地域の様々な課題解決を行う知的拠点としての役割を果たしてきています。

公立大学が設置団体である地方自治体との協力のもと、これらの機能をさらに強化していくために、平成 26 年度の高等教育関係予算の中で、特に重要な下記事業の確実な実施に向けて、ご高配を賜りますようお願いいたします。

#### ○ 地域の大学の存在価値を高める「地（知）の拠点整備事業」

「大学 COC」とも呼ばれるこの事業は、平成 25 年度に 52 件が採択され、地方自治体との連携の中で特色あるプログラムがスタートしています。公立大学は、従前より自治体と連携し、地域コミュニティの中核として機能してきた実績を踏まえ、公立大学を対象とした唯一とも言える大学支援策である、大学 COC 事業の意義と必要性について、当初より高く評価して参りました。また、COC 事業に採択された公立大学はもちろん、次年度の採択を目指して、多くの公立大学が地域連携事業の強化を図っているところです。

公立大学が、全学一丸となって地域課題と向き合うことができるよう、平成 26 年度の予算において、引き続き大学 COC 事業を堅持し、予定通り残る採択も確実に実施して、この事業の意義と成果を十分に成就されることを切望いたします。

以上

平成 26 年 1 月 14 日

研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）  
の改正案に関する意見

一般社団法人公立大学協会  
会長 木苗 直秀（静岡県立大学長）

日頃は本協会の活動にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

各公立大学においては、公的研究費を適正に取扱うことを責務と受け止め、これまで真摯に取り組んで参りました。

今回の改正案において、従前のガイドラインの記述がより具体化・明確化されていることは、各大学における体制整備を支援するものとして大変有効と思われ、公立大学としては、改正されるガイドラインの趣旨を踏まえて、今後も誠実に取り組みたいと考えています。

その上で、本改正案への対応に関し、各会員校から以下のような意見も寄せられましたので、提出いたします。

《ガイドライン全般》

- 本改正案では、不正の防止と研究の円滑かつ効率的な遂行を両立するよう配慮することとされているが、この両方に対応するためには、事務体制の強化が必要不可欠となるなど、機関の負担増が懸念される。
- 事務体制強化のため、間接経費増額による機関側の費用負担の軽減などの措置がなされることが望ましい。

《第 2 節 適正な運営・管理の基盤となる環境の整備》

- 第 7 回有識者会議では、「教授会において、学部長の責任の下で倫理教育を行い、それに基づいて年に 1 回、不正を行わないという誓約書をとることは、過大な負担にもならず、ルーティーンとして盛り込んでよいのではないか。」との議論がされているが、今回示されたガイドラインを見ると、非常勤職員等を含めた全構成員が誓約書を提出させる対象となっている。対応のための大学の負担について、楽観視されていることが危惧される。
- 誓約書等を提出させる対象業者は、抽象的な基準で各機関の判断に委ねるのではなく、取引のあるすべての業者を対象とすべきである。また、誓約書を出させることにするのであれば、文部科学省において、大学担当者を対象とした説明会を実施するなど、制度普及のための広報活動をしっかり実施していただきたい。
- 質の高いコンプライアンス教育を実施するため、文部科学省において、各機関でコンプライアンス教育を行う際に活用できる共通の資料等を作成していただきたい。

《第4節 研究費の適正な運営・管理活動（実施上の留意事項）》

- 第三者によるチェックが重要なことは認識しているが、人員に限りがある中で、すべての検収業務を事務部門で行うことは困難である。無理にすべての検収業務を事務部門で行おうとすれば、納品日と検収日にずれが生じるなどし、適正な検収が行えないばかりでなく、納品物が教員の手元に届くのが遅れるなどにより、研究の遂行に支障をきたす可能性がある。
- 上記を踏まえ、該当者の意識の啓発に取り組むことは前提となるが、大学院生や秘書等による検収業務も認められることが望ましい。
- 「誓約書等」については、科研費を申請する教職員については、「科学研究費助成事業の使用にあたっての確認書」の中に、本ガイドラインで「誓約書等」に盛り込むべきとされている内容を追加することで対応してはどうか。また、その他の公的研究費についても、交付申請の際に、科研費申請に準じた「確認書」の提出を求めることで対応してはどうか。
- 知的財産に関わるデータの検収等は、情報漏えいが懸念されるため、同一研究室内での検収が現実的である。

《第6節 モニタリングの在り方（実施上の留意事項）》

- 旅費の執行について、出張先に問い合わせ事実確認を行うことも有効ではあるが、出勤簿等の確かな根拠による監査や、出張報告書の充実等を徹底することによって不正防止を図るほうが望ましいのではないか。

《第8節 文部科学省、配分機関による競争的資金制度における不正への対応》

- 不正行為に対しては、その軽重にかかわらず厳罰化を図り、抑止力へ繋げることはできないか。

《自己点検チェックシート》

- 自己点検チェックシートが、公的研究費申請の際の前提資料となるか等の位置づけについて、どこかに明示していただきたい。



## 5 名簿等

1 平成 25 年度公立大学一覧

	大学名	〒	所在地	電話	学長	
北海道・東北地区	[1]	札幌医科大学	060-8556	北海道札幌市中央区南 1 条西 17 丁目	011-611-2111	島本 和明
	(2)	釧路公立大学	085-8585	北海道釧路市芦野 4 丁目 1 番 1 号	0154-37-3211	高野 敏行
	(3)	公立はこだて未来大学	041-8655	北海道函館市亀田中野町 116 番地 2	0138-34-6448	中島 秀之
	<4>	名寄市立大学	096-8641	北海道名寄市西 4 条北 8 丁目 1	01654-2-4194	青木 紀
	<5>	札幌市立大学	005-0864	北海道札幌市南区芸術の森 1 丁目	011-592-2300	蓮見 孝
	[6]	青森県立保健大学	030-8505	青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1	017-765-2000	リボウイツツよし子
	<7>	青森公立大学	030-0196	青森県青森市合子沢字山崎 153 番地 4	017-764-1555	香取 薫
	[8]	岩手県立大学	020-0693	岩手県滝沢市菓子 152-52	019-694-2000	中村 慶久
	[9]	宮城大学	981-3298	宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1	022-377-8205	西垣 克
	[10]	秋田県立大学	010-0195	秋田県秋田市下新城中野字街道端西 241-438	018-872-1500	小間 篤
	[11]	国際教養大学	010-1292	秋田県秋田市雄和椿川字奥椿岱 193 番地 2	018-886-5900	鈴木 典比古
	<12>	秋田公立美術大学	010-1632	秋田市新屋大川町 12 番 3 号	018-888-8100	樋田 豊次郎
	[13]	山形県立保健医療大学	990-2212	山形県山形市上柳 260 番地	023-686-6611	青柳 優
	[14]	福島県立医科大学	960-1295	福島県福島市光が丘 1 番地	024-547-1111	菊地 臣一
	[15]	会津大学	965-8580	福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合 90	0242-37-2500	角山 茂章
関東・甲信越地区	[16]	茨城県立医療大学	300-0394	茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669-2	029-888-4000	工藤 典雄
	[17]	群馬県立女子大学	370-1193	群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1	0270-65-8511	濱口 富士雄
	[18]	群馬県立県民健康科学大学	371-0052	群馬県前橋市上沖町 323-1	027-235-1211	土井 邦雄
	<19>	高崎経済大学	370-0801	群馬県高崎市上並榎町 1300	027-343-5417	石川 弘道
	<20>	前橋工科大学	371-0816	群馬県前橋市上佐鳥町 460 番地 1	027-265-0111	辻 幸和
	[21]	埼玉県立大学	343-8540	埼玉県越谷市三野宮 820 番地	048-971-0500	三浦 宜彦
	[22]	千葉県立保健医療大学	261-0014	千葉県千葉市美浜区若葉 2 丁目 10 番地 1 号	043-296-2000	山浦 晶
	[23]	首都大学東京	192-0397	東京都八王子市南大沢 1 丁目 1 番	042-677-1111	原島 文雄
	[24]	産業技術大学院大学	140-0011	東京都品川区東大井 1-10-40	03-3472-7831	石島 辰太郎
	[25]	神奈川県立保健福祉大学	238-8522	神奈川県横須賀市平成町 1-10-1	046-828-2500	中村 丁次
	<26>	横浜国立大学	236-0027	神奈川県横浜市金沢区瀬戸 22-2	045-787-2311	布施 勉
	[27]	新潟県立看護大学	943-0147	新潟県上越市新南町 240 番地	025-526-2811	渡邊 隆
	[28]	新潟県立大学	950-8680	新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471	025-270-1300	猪口 孝
	[29]	山梨県立大学	400-0035	山梨県甲府市飯田 5 丁目 11 番 1 号	055-224-5261	伊藤 洋
	<30>	都留文科大学	402-8555	山梨県都留市田原 3 丁目 8 番 1 号	0554-43-4341	加藤 祐三
	[31]	長野県看護大学	399-4117	長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地	0265-81-5100	阿保 順子
	東海・北陸地区	[32]	富山県立大学	939-0398	富山県射水市黒河 5180 番地	0766-56-7500
[33]		石川県立看護大学	929-1210	石川県かほく市学園台 1 丁目 1 番地	076-281-8300	石垣 和子
[34]		石川県立大学	921-8836	石川県野々市市末松 1 丁目 308 番地	076-227-7220	熊谷 英彦
<35>		金沢美術工芸大学	920-8656	石川県金沢市小立野 5 丁目 11 番 1 号	076-262-3531	久世 建二
[36]		福井県立大学	910-1195	福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1	0776-61-6000	下谷 政弘
[37]		岐阜県立看護大学	501-6295	岐阜県羽島市江吉良町 3047-1	058-397-2300	小西 美智子
[38]		情報科学芸術大学院大学	503-0006	岐阜県大垣市加賀野 4 丁目 1-7	0584-75-6600	吉田 茂樹
<39>		岐阜薬科大学	501-1196	岐阜県岐阜市大学西 1 丁目 25 番地 4	058-230-8100	勝野 眞吾
[40]		静岡県立大学	422-8526	静岡県静岡市駿河区谷田 52 番 1 号	054-264-5102	木苗 直秀
[41]		静岡文化芸術大学	430-8533	静岡県浜松市中区中央 2 丁目 1 番 1 号	053-457-6111	熊倉 功夫
[42]		愛知県立大学	480-1198	愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3	0561-64-1111	高島 忠義
[43]		愛知県立芸術大学	480-1194	愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114	0561-76-2491	松村 公嗣
<44>		名古屋市立大学	467-8601	愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1	052-853-8005	戸莉 創
[45]		三重県立看護大学	514-0116	三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1	059-233-5600	村本 淳子

近畿地区	[46]	滋賀県立大学	522-8533	滋賀県彦根市八坂町 2500	0749-28-8200	大田 啓一
	[47]	京都府立大学	606-8522	京都府京都市左京区下鴨半木町 1-5	075-703-5101	渡辺 信一郎
	[48]	京都府立医科大学	602-8566	京都府京都市上京区河原町通広小路 上る 梶井町 465	075-251-5111	吉川 敏一
	<49>	京都市立芸術大学	610-1197	京都府京都市西京区大枝香掛町 13-6	075-334-2200	建昌 哲
	[50]	大阪府立大学	599-8531	大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号	072-252-1161	奥野 武俊
	<51>	大阪市立大学	558-8585	大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138	06-6605-2011	西澤 良記
	[52]	兵庫県立大学	651-2197	兵庫県神戸市西区学園西町 8 丁目 2-1	078-794-6580	清原 正義
	<53>	神戸市外国語大学	651-2187	兵庫県神戸市西区学園東町 9 丁目 1	078-794-8121	船山 仲他
	<54>	神戸市看護大学	651-2103	兵庫県神戸市西区学園西町 3 丁目 4 番地	078-794-8080	鈴木 志津枝
	[55]	奈良県立医科大学	634-8521	奈良県橿原市四条町 840 番地	0744-22-3051	吉岡 章
	[56]	奈良県立大学	630-8258	奈良県奈良市船橋町 10 番地	0742-22-4978	伊藤 忠通
	[57]	和歌山県立医科大学	641-8509	和歌山県和歌山市紀三井寺 811 番地 1	073-447-2300	板倉 徹
中国・四国地区	(58)	鳥取環境大学	689-1111	鳥取県鳥取市若葉台北一丁目 1 番 1 号	0857-38-6700	古澤 巖
	[59]	島根県立大学	697-0016	島根県浜田市野原町 2433-2	0855-24-2200	本田 雄一
	[60]	岡山県立大学	719-1197	岡山県総社市窪木 111	0866-94-2111	辻 英明
	<61>	新見公立大学	718-8585	岡山県新見市西方 1263 番地 2	0867-72-0634	難波 正義
	[62]	県立広島大学	734-8558	広島県広島市南区宇品東 1 丁目 1 番 71 号	082-251-5178	中村 健一
	<63>	広島市立大学	731-3194	広島県広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号	082-830-1500	青木 信之
	<64>	尾道市立大学	722-8506	広島県尾道市久山田町 1600 番地 2	0848-22-8311	足立 英之
	<65>	福山市立大学	721-0964	広島県福山市港町二丁目 19 番 1 号	084-999-1111	稲垣 卓
	[66]	山口県立大学	753-8502	山口県山口市桜島 3 丁目 2-1	083-928-0211	江里 健輔
	<67>	下関市立大学	751-8510	山口県下関市大学町 2 丁目 1 番 1 号	083-252-0288	吉津 直樹
	[68]	香川県立保健医療大学	761-0123	香川県高松市牟礼町原 281 番地 1	087-870-1212	湯淺 繁一
	[69]	愛媛県立医療技術大学	791-2101	愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地	089-958-2111	井出 利憲
	[70]	高知県立大学	781-8515	高知県高知市池 2751 番地 1	088-847-8700	南 裕子
	[71]	高知工科大学	782-8502	高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185 番地	0887-53-1111	佐久間 健人
	九州・沖縄地区	[72]	九州歯科大学	803-8580	福岡県北九州市小倉北区真鶴 2 丁目 6 番 1 号	093-582-1131
[73]		福岡女子大学	813-8529	福岡県福岡市東区香住ヶ丘 1 丁目 1 番 1 号	092-661-2411	梶山 千里
[74]		福岡県立大学	825-8585	福岡県田川市伊田 4395 番地	0947-42-2118	柴田 洋三郎
<75>		北九州市立大学	802-8577	福岡県北九州市小倉南区北方 4 丁目 2-1	093-964-4004	近藤 倫明
[76]		長崎県立大学	858-8580	長崎県佐世保市川下町 123	0956-47-2191	太田 博道
[77]		熊本県立大学	862-8502	熊本県熊本市東区月出 3 丁目 1 番 100 号	096-383-2929	古賀 実
[78]		大分県立看護科学大学	870-1201	大分県大分市廻栖野 2944-9	097-586-4300	村嶋 幸代
[79]		宮崎県立看護大学	880-0929	宮崎県宮崎市まなび野 3 丁目 5 番地 1	0985-59-7700	瀬口 千ホ
<80>		宮崎公立大学	880-8520	宮崎県宮崎市船塚 1 丁目 1 番地 2	0985-20-2000	林 弘子
[81]		沖縄県立芸術大学	903-8602	沖縄県那覇市首里当蔵町 1 丁目 4 番地	098-882-5000	佐久本 嗣男
[82]		沖縄県立看護大学	902-0076	沖縄県那覇市与儀 1 丁目 24 番 1 号	098-833-8800	前田 和子
(83)		名桜大学	905-8585	沖縄県名護市字為又 1220 番地の 1	0980-51-1100	瀬名波 榮喜

No. [X]都道府県立 <X>市立 (X)事務組合立及び複数地方公共団体による設立等

2 平成 25 年度役員

役職名	所属・職名	氏名	所属委員会
会長	静岡県立大学長	木苗直秀	
副会長	岩手県立大学長	中村慶久	1
〃	兵庫県立大学長	清原正義	2
〃	北九州市立大学長	近藤倫明	3
地区選出理事			
(北海道・東北)	釧路公立大学長	高野敏行	2
(関東・甲信越)	山梨県立大学長	伊藤 洋	2
(東海・北陸)	静岡文化芸術大学長	熊倉功夫	3
(近畿)	奈良県立大学長	伊藤忠通	1
(中国・四国)	島根県立大学長	本田雄一	2
(九州・沖縄)	長崎県立大学長	太田博道	1
指名理事	札幌医科大学長	島本和明	3
〃	首都大学東京学長	原島文雄	3
〃	高知県立大学長	南 裕子	1
監事	名古屋市立大学長	戸荻 創	2
〃	福岡県立大学長	柴田洋三郎	2
顧問	都留文科大学長	加藤祐三	1
〃	横浜市立大学長	布施 勉	1
〃	大阪府立大学長	奥野武俊	1
〃	山口県立大学長	江里健輔	3
相談役	元愛知県立大学長	森 正夫	3
〃	前北九州市立大学長	矢田俊文	1
〃	前秋田県立大学長	小林俊一	2
〃	兵庫県立大学教授	浅田尚紀	3
事務局長	公立大学協会	中田 晃	

3 第 1 委員会

	所属・職名	氏名
委員長	岩手県立大学長	中村慶久
委員	秋田県立大学長	小間 篤
〃	都留文科大学長	加藤祐三
〃	横浜市立大学長	布施 勉
〃	岐阜薬科大学長	勝野眞吾
〃	奈良県立大学長	伊藤忠通
〃	大阪府立大学長	奥野武俊
〃	高知県立大学長	南 裕子
〃	長崎県立大学長	太田博道
〃	前北九州市立大学長	矢田俊文

4 第 2 委員会

	所属・職名	氏名
委員長	兵庫県立大学長	清原正義
委員	釧路公立大学長	高野敏行
〃	公立ほこだて未来大学長	中島秀之
〃	山梨県立大学長	伊藤 洋
〃	名古屋市立大学長	戸荻 創
〃	島根県立大学長	本田雄一
〃	福岡県立大学長	柴田洋三郎

〃	前秋田県立大学長	小林俊一
---	----------	------

5 第 3 委員会

	所属・職名	氏名
委員長	北九州市立大学長	近藤倫明
委員	札幌医科大学長	島本和明
〃	首都大学東京学長	原島文雄
〃	静岡文化芸術大学長	熊倉功夫
〃	大阪市立大学長	西澤良記
〃	高知工科大学長	佐久間健人
〃	山口県立大学長	江里健輔
〃	元愛知県立大学長	森 正夫
〃	兵庫県立大学教授	浅田尚紀

6 公立大学学生ネットワーク支援に関する作業部会

	所属	氏名	専門分野等
主査	岩手県立大学高等教育推進センター長	佐々木民夫	日本文学
委員	宮城大学学生部長	徳永幸之	交通計画、地域計画、社会システム論
〃	静岡県立大学副学長	奥 直人	薬学
〃	大阪府立大学副学長 学生センター長	竹内正吉	獣医薬理学
〃	大阪市立大学副学長	宮野道雄	居住安全人間工学
〃	兵庫県立大学教授	森永速男	固体地球物理学
〃	北九州市立大学教授	田部井世志子	英文学
〃	公立大学協会事務局長	中田 晃	

公立大学政策・評価研究センター

7 運営委員会

	所属・職名	氏名	備考
委員長	静岡県立大学長	木苗直秀	会長
委員	岩手県立大学長	中村慶久	副会長
〃	大阪府立大学長	奥野武俊	顧問
〃	兵庫県立大学長	清原正義	副会長
〃	北九州市立大学長	近藤倫明	副会長
〃	兵庫県立大学教授	浅田尚紀	相談役
〃	公立大学協会	中田 晃	事務局長

8 研究スタッフ

	所属・職名	氏名	備考
センター長	兵庫県立大学教授	浅田尚紀	相談役
副センター長	岩手県立大学特任教授	佐々木民夫	
専門委員	青森公立大学長	香取 薫	
〃	福岡県立大学長	柴田洋三郎	
〃	元愛知県立大学長	森 正夫	相談役
〃	公立大学協会	中田 晃	事務局長

9 部会構成大学一覧 (H25. 4. 1 現在)

● 医科歯科部会

No	大学名
1	札幌医科大学
2	福島県立医科大学
<b>3</b>	<b>横浜市立大学</b>
4	名古屋市立大学
5	京都府立医科大学
6	大阪市立大学
7	奈良県立医科大学
8	和歌山県立医科大学
9	九州歯科大学

● 薬学部会

No	大学名
1	岐阜薬科大学
<b>2</b>	<b>静岡県立大学</b>
3	名古屋市立大学

● 看護・保健医療部会

No	大学名
1	札幌医科大学
2	名寄市立大学
3	札幌市立大学
4	青森県立保健大学
5	岩手県立大学
6	宮城大学
7	山形県立保健医療大学
8	福島県立医科大学
9	茨城県立医療大学
10	群馬県立県民健康科学大学
11	埼玉県立大学
12	千葉県立保健医療大学
13	首都大学東京
14	神奈川県立保健福祉大学
15	横浜市立大学
16	新潟県立看護大学
17	石川県立看護大学
18	福井県立大学
19	山梨県立大学
20	長野県看護大学
21	岐阜県立看護大学
22	静岡県立大学
23	愛知県立大学
24	名古屋市立大学
25	三重県立看護大学
26	滋賀県立大学
27	京都府立医科大学
28	大阪府立大学
29	大阪市立大学
30	兵庫県立大学
31	神戸市看護大学

32	奈良県立医科大学
33	和歌山県立医科大学
34	島根県立大学
35	岡山県立大学
36	新見公立大学
37	県立広島大学
38	山口県立大学
39	香川県立保健医療大学
40	愛媛県立医療技術大学
<b>41</b>	<b>高知県立大学</b>
42	福岡県立大学
43	大分県立看護科学大学
44	長崎県立大学
45	宮崎県立看護大学
46	沖縄県立看護大学
47	名桜大学

● 人文系部会

No	大学名
1	群馬県立女子大学
2	首都大学東京
3	横浜市立大学
4	都留文科大学
5	愛知県立大学
6	名古屋市立大学
7	滋賀県立大学
8	京都府立大学
<b>9</b>	<b>大阪市立大学</b>
10	大阪府立大学
11	県立広島大学
12	広島市立大学
13	山口県立大学
14	高知県立大学
15	北九州市立大学
16	福岡女子大学
17	熊本県立大学
18	宮崎公立大学
19	秋田県立大学

● 商・経・経営学部会

No	大学名
1	釧路公立大学
2	青森公立大学
3	岩手県立大学
4	宮城大学
5	高崎経済大学
6	首都大学東京
7	横浜市立大学
8	山梨県立大学
9	福井県立大学
10	静岡県立大学
11	名古屋市立大学
12	大阪府立大学
13	大阪市立大学

14	兵庫県立大学
15	奈良県立大学
<b>16</b>	<b>県立広島大学</b>
17	尾道市立大学
18	下関市立大学
19	北九州市立大学
20	長崎県立大学

● 社会福祉学系部会

No	大学名
1	名寄市立大学
2	青森県立保健大学
<b>3</b>	<b>岩手県立大学</b>
4	埼玉県立大学
5	山梨県立大学
6	神奈川県立保健福祉大学
7	福井県立大学
8	愛知県立大学
9	京都府立大学
10	大阪市立大学
11	大阪府立大学
12	岡山県立大学
13	山口県立大学
14	高知県立大学
15	福岡県立大学

● 理学部会

No	大学名
1	首都大学東京
2	横浜市立大学
<b>3</b>	<b>大阪府立大学</b>
4	大阪市立大学
5	兵庫県立大学
6	滋賀県立大学
7	会津大学

● 工学部会

No	大学名
1	公立はこだて未来大学
2	秋田県立大学
3	会津大学
4	前橋工科大学
5	首都大学東京
6	産業技術大学院大学
7	富山県立大学
8	名古屋市立大学
9	滋賀県立大学
10	大阪市立大学
11	大阪府立大学
12	兵庫県立大学
13	岡山県立大学
14	広島市立大学
<b>15</b>	<b>高知工科大学</b>
16	北九州市立大学

● 農学部会

No	大 学 名
1	宮 城 大 学
2	秋 田 県 立 大 学
3	石 川 県 立 大 学
4	福 井 県 立 大 学
5	滋 賀 県 立 大 学
6	京 都 府 立 大 学
<b>7</b>	<b>大 阪 府 立 大 学</b>
8	県 立 広 島 大 学

● 芸術部会

No	大 学 名
1	札 幌 市 立 大 学
2	公立はこだて未来大学
3	金 沢 美 術 工 芸 大 学
<b>4</b>	<b>情 報 科 学 芸 術 大 学 院 大 学</b>
5	静 岡 文 化 芸 術 大 学
6	愛 知 県 立 芸 術 大 学
7	名 古 屋 市 立 大 学
8	京 都 市 立 芸 術 大 学
9	岡 山 県 立 大 学
10	広 島 市 立 大 学
11	尾 道 市 立 大 学
12	沖 縄 県 立 芸 術 大 学

● 情報部会

No	大 学 名
1	釧 路 公 立 大 学
2	公立はこだて未来大学
3	岩 手 県 立 大 学
4	宮 城 大 学
5	秋 田 県 立 大 学
6	会 津 大 学
7	前 橋 工 科 大 学
8	首 都 大 学 東 京
9	横 浜 市 立 大 学
10	福 井 県 立 大 学
11	都 留 文 科 大 学
<b>12</b>	<b>情 報 科 学 芸 術 大 学 院 大 学</b>
13	静 岡 県 立 大 学
14	愛 知 県 立 大 学
15	名 古 屋 市 立 大 学
16	滋 賀 県 立 大 学
17	京 都 府 立 大 学
18	大 阪 市 立 大 学
19	岡 山 県 立 大 学
20	県 立 広 島 大 学
21	広 島 市 立 大 学
22	山 口 県 立 大 学
23	高 知 県 立 大 学
24	九 州 歯 科 大 学
25	福 岡 県 立 大 学

26	長 崎 県 立 大 学
27	熊 本 県 立 大 学
28	宮 崎 公 立 大 学

● 生活科学・環境学系部会

No	大 学 名
<b>1</b>	<b>滋 賀 県 立 大 学</b>
2	京 都 府 立 大 学
3	大 阪 市 立 大 学
4	兵 庫 県 立 大 学
5	岡 山 県 立 大 学
6	県 立 広 島 大 学
7	山 口 県 立 大 学
8	高 知 県 立 大 学
9	福 岡 女 子 大 学
10	長 崎 県 立 大 学
11	熊 本 県 立 大 学

● 外国語学・国際関係系部会

No	大 学 名
1	群 馬 県 立 女 子 大 学
<b>2</b>	<b>静 岡 県 立 大 学</b>
3	愛 知 県 立 大 学
4	神 戸 市 外 国 語 大 学
5	山 口 県 立 大 学
6	北 九 州 市 立 大 学
7	長 崎 県 立 大 学

太字部会長校

## 10 政府審議会等への参画

平成25年度中に就任した委員(事務局調)

### 文部科学省

#### ○中央教育審議会高大接続特別部会臨時委員

近藤倫明(北九州市立大学長)

#### ○大学設置・学校法人審議会大学設置分科会委員

鈴木典比古(国際教養大学長)

浅田尚紀(兵庫県立大学教授)

#### ○大学設置・学校法人審議会大学設置分科会特別委員

勝野眞吾(岐阜薬科大学長)

村本淳子(三重県立看護大学長)

近藤倫明(北九州市立大学長)

#### ○大学設置・学校法人審議会大学設置分科会設置計画履行状況等調査委員会委員

浅田尚紀(兵庫県立大学教授)

鈴木典比古(国際教養大学長)

村本淳子(三重県立看護大学長)

遠藤英樹(奈良県立大学教授)

大塚眞理子(埼玉県立大学教授)

嘉手苺英子(沖縄県立看護大学教授)

長澤弘(神奈川県立健康福祉大学大学院教授)

#### ○大学設置・学校法人審議会大学設置分科会専門委員

杉本優(群馬県立女子大学教授)

富永英夫(兵庫県立大学教授)

丸山裕美子(愛知県立大学教授)

村田京子(大阪府立大学教授)

秋川陽一(福山市立大学教授)

須藤廣(北九州市立大学教授)

加藤直(首都大学東京教授)

三好一郎(名古屋市立大学大学院教授)

杉浦真弓(名古屋市立大学教授)

中山勉(静岡県立大学教授)

早瀬仁美(福岡女子大学大学院教授)

田中信行(金沢美術工芸大学教授)

戸山俊樹(愛知県立芸術大学教授)

久留智之(愛知県立芸術大学教授)

水野みか子(名古屋市立大学大学院教授)

石井邦子(千葉県立保健医療大学教授)

大塚眞理子(埼玉県立大学教授)

大平光子(山形県立保健医療大学教授)

北山三津子(岐阜県立看護大学教授)

佐藤まゆみ(千葉県立保健医療大学教授)

鈴木幸子(埼玉県立大学教授)

竹下達也(和歌山県立医科大学教授)

田中京子(大阪府立大学教授)

近澤範子(兵庫県立大学大学院教授)

二宮啓子(神戸市看護大学大学院教授)

樋之津淳子(札幌市立大学大学院教授)

柳澤理子(愛知県立大学教授)

山岸仁美(宮崎県立看護大学教授)

岡本誠(公立ほこだて未来大学教授)

串山久美子(首都大学東京教授)

#### ○中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員

山野則子(大阪府立大学教授)

#### ○中央教育審議会初等中等教育分科会臨時委員

森田洋司(大阪市立大学名誉教授)

#### ○中央教育審議会大学分科会臨時委員

奥野武俊(大阪府立大学長)

美馬のゆり(公立ほこだて未来大学教授)

#### ○中央教育審議会大学分科会大学教育部会臨時委員

奥野武俊(大阪府立大学長)

美馬のゆり(公立ほこだて未来大学教授)

#### ○中央教育審議会大学分科会大学教育部会専門委員

鈴木典比古(国際教養大学長)

#### ○中央教育審議会大学分科会組織運営部会臨時委員

奥野武俊(大阪府立大学長)

#### ○中央教育審議会大学分科会法科大学院特別委員会専門委員

木村光江(首都大学東京大学院教授)

#### ○大学入学者選抜方法の改善に関する協議の協力者

清原正義(兵庫県立大学長)

小田切陽一(山梨県立大学大学院教授)

#### ○就職問題懇談会

清原正義(兵庫県立大学長)

伊藤洋(山梨県立大学長)

#### ○新卒者等の就職採用活動に関する懇話会委員

伊藤洋(山梨県立大学長)

#### ○国立大学法人評価委員会国立大学法人分科会委員

奥野武俊(大阪府立大学長)

#### ○国立大学法人評価委員会国立大学法人分科会業務及び財務等審議専門部会委員

奥野武俊(大阪府立大学長)

#### ○教科用図書検定調査審議会委員

前田研一(首都大学東京大学院教授)

#### ○教科用図書検定調査審議会臨時委員

河原加代子(首都大学東京教授)

菅原敬(首都大学東京大学院准教授)

鈴木聖子(岩手県立大学教授)

原田環(県立広島大学名誉教授)

宮崎猛(京都府立大学大学院教授)

#### ○教科用図書検定調査審議会専門委員

片岡美喜(高崎経済大学准教授)

田中芳文(島根県立大学教授)

田中尚(岩手県立大学准教授)

塚田健一(広島市立大学教授)

鳥原正敏(都留文科大学教授)

増田聡(大阪市立大学大学院准教授)

舛本直文(首都大学東京教授)

### 内閣府

#### ○男女共同参画推進連携会議議員

清原正義(兵庫県立大学長)

### 大学入試センター

#### ○運営審議会委員

木苗直秀(静岡県立大学長)

清原正義(兵庫県立大学長)

#### ○試験協議会構成員

木苗直秀(静岡県立大学長)

清原正義(兵庫県立大学長)

#### ○得点調整判定委員

木苗直秀(静岡県立大学長)

清原正義(兵庫県立大学長)

#### ○試験企画委員会委員

赤坂一念(島根県立大学教授)

麻生憲一(奈良県立大学教授)

#### ○実施方法委員会委員

小田切陽一(山梨県立大学大学院教授)

#### ○「全国大学入学者選抜研究協議会」企画委員会委員

木苗直秀(静岡県立大学長)

小田切陽一(山梨県立大学大学院教授)

中島範行(富山県立大学教授)

大久保敦(大阪市立大学大学教育研究センター教授)

### 日本学術振興会

#### ○グローバルCOEプログラム委員会分野別審査・評価部会専門委員(医学系)

木下茂(京都府立医科大学大学院教授)

- 野島佐由美（高知県立大学教授）
- グローバル COE プログラム委員会分野別審査・評価部会専門委員（数学、物理学、地球科学）
    - 佐藤英行（首都大学東京名誉教授）
  - 大学の世界展開力強化事業プログラム委員会審査部会委員
    - 熊谷嘉隆（国際教養大学教授）
    - 佐藤英行（首都大学東京大学院名誉教授）
  - 大学の世界展開力強化事業プログラム委員会評価部会 A 部会委員
    - 岡本隆司（京都府立大学准教授）
  - 大学の世界展開力強化事業プログラム委員会評価部会 B 部会委員
    - 伊藤伸哉（富山県立大学教授）
  - 博士課程教育リーディングプログラム委員会委員
    - 奥村次徳（首都大学東京副学長）
  - 博士課程教育リーディングプログラム委員会類型別審査・評価第一部会【オールラウンド型】委員
    - 奥村次徳（首都大学東京副学長）
  - 博士課程教育リーディングプログラム委員会類型別審査・評価第二部会【複合領域型（環境）】委員
    - 井上晴夫（首都大学東京特任教授）

### 大学評価・学位授与機構

- 大学機関別認証評価委員会委員
  - 稲垣卓（福山市立大学長）
  - 金川克子（前 神戸市看護大学長）
  - 小間篤（秋田県立大学学長）
  - 鈴木典比古（国際教養大学長）
- 国立大学教育研究評価委員会委員
  - 梶山千里（福岡女子大学長）
  - 中島秀之（公立はこだて未来大学長）
  - 鈴木典比古（国際教養大学長）
  - 野嶋佐由美（高知県立大学副学長）
- 法科大学院認証評価委員会委員
  - 木村光江（首都大学東京教授）
- 評議員
  - 奥野武俊（大阪府立大学長）
- 運営委員会委員
  - 阿知波洋次（首都大学東京名誉教授）
  - 難波正義（新見公立大学長）

### 大学基準協会

- 役員
  - 勝野眞吾（岐阜薬科大学長）
  - 近藤倫明（北九州市立大学長）
  - 島本和明（札幌医科大学長）
  - 原島文雄（首都大学東京学長）
- 評議員
  - 青木信之（広島市立大学長）
  - 香取薫（青森公立大学長）
  - 木苗直秀（静岡県立大学長）
  - 高野敏行（釧路公立大学長）
  - 戸莉創（名古屋市立大学長）
  - 中村慶久（岩手県立大学長）
- 評議員選定委員会委員
  - 香取薫（青森公立大学長）
- 基準委員会委員
  - 佐々木民夫（岩手県立大学特任教授）
  - 鈴木孝夫（青森県立保健大学教授）
  - 長坂祐二（山口県立大学副学長）
  - 福田誠治（都留文科大学副学長）
  - 山崎志郎（首都大学東京教授）
- 大学評価委員会委員
  - 井出利憲（愛媛県立医療技術大学長）

- 當瀬規嗣（札幌医科大学教授）
- 山崎志郎（首都大学東京教授）
- 異議申立審査会委員
  - 勝野眞吾（岐阜薬科大学長）
- 短期大学異議申立審査会委員
  - 勝野眞吾（岐阜薬科大学長）
- 法科大学院認証評価委員会委員
  - 阿部昌樹（大阪市立大学教授）
- 経営系専門職大学院認証評価委員会委員
  - 森本博行（首都大学東京教授）
- 公共政策系専門職大学院認証評価委員会委員
  - 窪田好男（京都府立大学准教授）
- グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価委員会委員
  - 伊藤陽一（国際教養大学教授）
- 正会員資格判定委員会委員
  - 漆原朗子（北九州市立大学教授）
- 大学評価企画立案委員会委員
  - 浅田尚紀（兵庫県立大学教授）
  - 佐々木民夫（岩手県立大学特任教授）
- 公衆衛生系専門職大学院異議申立審査会委員
  - 勝野眞吾（岐阜薬科大学長）
- 広報委員会委員
  - 林祐司（首都大学東京准教授）
- 獣医学教育評価検討委員会委員
  - 小崎俊司（大阪府立大学教授）
- 高等教育のあり方研究会委員
  - 鈴木典比古（国際教養大学長）
- 外部評価委員会委員
  - 小間篤（秋田県立大学長）

### 日本学生支援機構

- 日本留学試験実施委員会委員
  - 小林浩明（北九州市立大学国際交流センター准教授）

### その他

- UMAP 国内委員会委員
  - 鈴木典比古（国際教養大学長）
  - 角山茂章（会津大学長）
  - 岡田公夫（横浜市立大学教授）
- UMAP 国内委員会専門委員
  - 垣本和宏（大阪府立大学大学院教授）
  - 山崎勇治（北九州市立大学教授）
- 国公立大学団体国際交流担当委員長協議会（JACUIE）
  - 清原 正義（兵庫県立大学長）
  - 本田 雄一（島根県立大学長）
- 大学ポートレート（仮称）準備委員会
  - 浅田尚紀（兵庫県立大学教授）
- 大学ポートレート（仮称）準備委員会ワーキンググループ
  - 中田晃（公立大学協会事務局長）

※（ ）内は委嘱当時の役職